

岡本 勇先生年譜

- 1930（昭和5）年3月3日 神奈川県横須賀市坂本町に生まれる
- 1942（昭和17）年3月 横須賀市立衣笠小学校卒業
- 1942（昭和17）年4月 神奈川県立横須賀中学校（旧制）入学
- 1946（昭和21）年3月 神奈川県立横須賀中学校（旧制）卒業
- 1946（昭和21）年4月 明治大学専門部文科地理歴史科（旧制）入学
- 1949（昭和24）年3月 明治大学専門部文科地理歴史科（旧制）卒業
- 1949（昭和24）年4月 明治大学文学部史学地理学科3年編入学
- 1952（昭和27）年3月 明治大学文学部史学地理学科卒業（文学士）
- 1952（昭和27）年4月 明治大学大学院文学研究科考古学専攻修士課程入学
- 1952（昭和27）年10月 明治大学文学部考古学研究室、同考古学陳列館嘱託（～1958年3月）
- 1954（昭和29）年3月 明治大学大学院文学研究科考古学専攻修士課程修了（文学修士）
- 1954（昭和29）年9月 横浜市史編纂の委託研究に従事（～1958年3月）
- 1958（昭和33）年4月 立教大学博物館学講座嘱託
- 1961（昭和36）年4月 立教大学文学部非常勤講師（考古学、博物館実習担当）
- 1964（昭和39）年1月 相模原市史執筆委員（～1971年9月）
- 1964（昭和39）年4月 立教大学文学部専任講師（考古学、日本文化史、博物館学、博物館実習担当）
- 1964（昭和39）年6月 横須賀市文化財専門審議会会員（～1966年5月）
- 1965（昭和40）年4月 横浜市立大学文理学部非常勤講師（日本考古学担当）（～1996年9月）
- 1965（昭和40）年12月 静岡大学教養部非常勤講師（文化人類学担当、集中講義）
- 1966（昭和41）年4月 立教大学文学部（学校・社会教育講座）助教授（考古学、博物館学、博物館実習担当）（～1974年3月）
- 1966（昭和41）年4月 神奈川県文化財審議会委員（～1995年）
- 1966（昭和41）年9月 東京都立大学文学部非常勤講師（考古学担当）（～1969年3月）
- 1970（昭和45）年10月 横浜市港北ニュータウン埋蔵文化財調査団団長（～1989年12月）
- 1971（昭和46）年4月 岡山大学法文学部非常勤講師（考古学特講担当、集中講義）（～1972年3月）
- 1972（昭和47）年4月 青山学院大学文学部非常勤講師（考古学特講担当）（～1977年3月）
- 1973（昭和48）年4月 横浜国立大学教育学部非常勤講師（考古学概説担当）（～1991年3月）

1973（昭和48）年4月	明治大学文学部非常勤講師（考古学特説担当）（～1974年3月）
1974（昭和49）年4月	神奈川県史編集委員会委員（～1983年3月31日）
1975（昭和50）年4月	立教大学一般教育部非常勤講師（歴史I担当）（～1989年3月）
1975（昭和50）年12月	茅ヶ崎市史編集員（～1988年5月）
1977（昭和52）年4月	横浜市埋蔵文化財調査委員会委員長（～1989年）
1977（昭和52）年6月	神奈川県遺跡調査・研究発表会準備委員会委員（～1991年3月）
1978（昭和53）年5月	茅ヶ崎市文化財保護委員会委員（～1990年5月）
1980（昭和55）年7月	新湘南国道埋蔵文化財調査会理事（～1985年3月）
1983（昭和58）年10月	大和市史編さん委員会委員（～1997年11月）
1985（昭和60）年4月	逗子市文化財保護委員（～1994年3月）
1985（昭和60）年6月	三浦市文化財保護委員会委員（～1997年11月）
1986（昭和61）年7月	茅ヶ崎市埋蔵文化財調査会理事（～1990年5月）
1987（昭和62）年4月	綾瀬市史総括編集委員（～1997年11月）
1987（昭和62）年12月	海老名市史編集委員（～1997年11月）
1988（昭和63）年3月	海老名市史審議会委員（～1997年11月）
1988（昭和63）年4月	千葉大学文学部非常勤講師（考古学各説担当）（～1988年9月）
1988（昭和63）年5月	茅ヶ崎市文化財保護委員会会长（～1990年5月）
1988（昭和63）年12月	綾瀬市文化財保護委員会委員（～1997年11月）
1989（平成元）年4月	日本考古学協埋蔵文化財保護対策委員会委員長（～1995年5月）
1990（平成2）年3月	相模原市文化財保護委員会委員（～1996年3月）
1991（平成3）年4月	神奈川県考古学会役員（～1995年6月）
1992（平成4）年10月	横浜市ふるさと歴史財団副理事長（～1997年）
1993（平成5）年5月	横須賀考古学会会長（～1997年11月）
1995（平成7）年6月	神奈川県考古学会会長（～1997年6月）
1997（平成9）年6月	神奈川県考古学会顧問（～1997年11月）
1997（平成9）年1月	綾瀬市文化財保護委員会副会長（～1997年11月）
1997（平成9）年11月16日	逝去

岡本 勇先生著作目録

書名・論文名（共著者）	掲載書・誌名 卷・号、ページ	出版学会等	刊行月
1948（昭和23）年			
原始繪画のある紡錘車	考古学集刊 第1冊, 25	東京考古学会	9月
1949（昭和24）年			
日本最古の人骨を発見（杉原莊介・芹沢長介）	科学朝日 第9卷第8号, 19-22	朝日新聞社	8月
1951（昭和26）年			
最近発見された三浦半島の早期縄文式遺跡	考古学ノート 創刊号, 1-3	武藏野文化協会	6月
神奈川県川崎市中谷遺跡	日本考古学年報 1, 53	日本考古学協会	10月
静岡県熱海市桃山遺跡	日本考古学年報 1, 62	日本考古学協会	10月
1953（昭和28）年			
土器型式における年代編成の意義	ミクロリス 第4号, 1-5	明治大学考古学研究会	2月
相模・平坂貝塚	駿台史学 第3号, 58-76	明治大学史学地理学会	3月
南関東に於ける撫糸文土器群の編年について（芹沢長介）	日本考古学協会第11回総会研究発表要旨, 6-8	日本考古学協会	4月
死せる神の復活—考古学と政治との対決—（李 進熙・西川 宏）	ミクロリス 第5号, 11-25	明治大学考古学研究会	6月
九州における押型文土器の時期	ミクロリス研究発表会要旨, 2・3	明治大学考古学研究会	10月
考古学の前進のために—試論—	ミクロリス 第7号, 2・3	明治大学考古学研究会	12月
1954（昭和29）年			
神奈川県横須賀市平坂貝塚	日本考古学年報 2, 57・58	日本考古学協会	4月
新しい考古学の方向	ミクロリス 第10号, 2・3	明治大学考古学研究会	10月
1955（昭和30）年			
愛知県西志賀貝塚の遠賀川式土器（杉原莊介）	第16回総会研究発表要旨 日本考古学協会彙報別編 5, 8・9	日本考古学協会	10月
縄文文化	『日本考古学講座』2, 37-59	河出書房	10月
東京都板橋区栗原遺跡	日本考古学年報 4, 47・48	日本考古学協会	12月
静岡県小笠郡大畑遺跡	日本考古学年報 4, 87・88	日本考古学協会	12月
1956（昭和31）年			
埋葬	『日本考古学講座』3, 21-38	河出書房	2月
1957（昭和32）年			
茅山貝塚（赤星直忠）	横須賀市博物館研究報告（人文科学）第1号, 1-30	横須賀市博物館	3月
堀之内貝塚の形状	人類学雑誌第65巻第5号, 97-200	日本人類学会	3月
1958（昭和33）年			
横須賀市平根山遺跡（赤星直忠・村越 潔）	横須賀市博物館研究報告（人文科学）第2号, 1-21	横須賀市博物館	3月
小河内渓谷における考古学的調査（後藤守一・大塚初重）	東京都文化財調査報告 5 小河内文化財総合調査報告第2分冊, 03-38	東京都教育委員会	3月
第一篇 原始時代・古代第一章 縄文時代・第二章 弥生時代（和島誠一）	『横浜市史』第一巻, 1-90	横浜市	3月
『日本石器時代総合文献目録』（麻生 優）	石器時代文化研究会版, 純194頁	山岡書店	4月
無文土器の輪郭	貝塚 第76号, 1・2		5月
1949年9月11日のこと—岩宿遺跡予備調査の手記—	考古学手帖 2, 3・4	塚田 光	6月

三浦半島の地名のついた縄文式土器	かながわ文化財第14号, 8—14	神奈川県文化財協会	12月
考古資料解説目録 (中川成夫・高橋 護・堀江良雄)	1—60	成田山靈光館	12月
千代遺跡の土器	1—14	横須賀考古学会	
1959 (昭和34) 年			
土器型式の現象と本質	考古学手帖 6, 1	塚田 光	2月
三浦郡葉山町馬の背山遺跡	横須賀市博物館研究報告 (人文科学) 第3号, 1—13	横須賀市博物館	3月
大浦山遺跡とその土器 (赤星直忠)	日本考古学協会第23回総会研究発表要旨, 2	日本考古学協会	5月
掘り出された歴史—横浜の原始時代—			
郷土よこはま 14, 17—22	横浜市図書館郷土資料室	6月	
顯聖寺遺跡 (中川成夫・小松芳男・秦 繁治)	『浦川原村文化財調査報告』第一, 1—69	浦川原村教育委員会	8月
鳥取県岩美町浦富牧谷古墳群について (中川成夫)	日本考古学協会第24回総会研究発表要旨, 14・15	日本考古学協会	10月
『三浦市三崎町油壺遺跡調査概要』	1—15	三浦市教育委員会	11月
越後華報寺中世墓址群の調査報告 (中川成夫)	『立教大学文学部史学科調査報告』4, 1—18	立教大学文学部史学研究室	12月
1960 (昭和35) 年			
三浦半島の貝塚 (1)	かながわ文化財 第19号, 19—23	神奈川県文化財協会	2月
堤貝塚の調査	郷土茅ヶ崎 改巻第2号, 3—12	茅ヶ崎郷土会	3月
三浦市大浦山遺跡	横須賀市博物館研究報告 (人文科学) 第4号, 1—15	横須賀市博物館	3月
考古資料索引カードの一例 (中川成夫)	MOUSEION No.5, 80—86	立教大学博物館学講座	3月
捺型文土器 (1) —その文献解題的研究—	考古学手帖 12, 5—8	塚田 光	5月
原始時代の埋葬をめぐる二三の問題	考古学研究 25, 16・17	考古学研究会	7月
捺型文土器 (2) —その文献解題的研究—	考古学手帖 13, 7—11	塚田 光	9月
後藤守一先生のことども	考古学手帖 13, 12	塚田 光	9月
新刊紹介『石器時代の日本』	考古学研究 26, 23・24	考古学研究会	10月
新刊紹介『日本農耕文化の生成 図録編』	考古学研究 26, 24	考古学研究会	10月
新刊紹介『立川』市立函館博物館紀要第6	考古学研究 26, 25	考古学研究会	10月
新刊紹介『咲畠貝塚』	考古学研究 26, 25	考古学研究会	10月
新刊紹介『能登高木森古墳』	考古学研究 26, 25・26	考古学研究会	10月
新刊紹介『清水天王山遺跡』	考古学研究 26, 26	考古学研究会	10月
長崎県福井洞窟の調査	考古学研究 26, 28	考古学研究会	10月
地質学者の土器の発掘	考古学研究 26, 30	考古学研究会	10月
横浜市三殿台遺跡第二次発掘	考古学研究 26, 30	考古学研究会	10月
神奈川県大山山頂の発掘	考古学研究 26, 30	考古学研究会	10月
縄文式土器の地域性—新潟県中頸城郡妙高村蓮生遺跡の場合を中心として—	立教大学史学会研究発表要旨, 3・4	立教大学史学会	11月
新刊紹介 鏡山 猛「稻作の起源をさぐる」	考古学研究 27, 41	考古学研究会	10月
高稻荷古墳の発掘	考古学研究 27, 42・43	考古学研究会	10月
埼玉県五領遺跡第三次調査	考古学研究 27, 43	考古学研究会	10月
神奈川県吉井貝塚の発掘	考古学研究 27, 44	考古学研究会	10月

岡本 勇先生著作目録

新潟県頸城古墳群の調査（中川成夫）

『立教大学文学部史学科調査報告』5, 1—18

立教大学文学部史学研究室

12月

1961（昭和36）年

新潟県北蒲原郡豊浦村の考古学的調査予報（中川成夫・倉田芳郎・田村晃一）	古代 第36号, 24—29	早稲田大学考古学会	3月
頸城古墳群をめぐる諸問題（中川成夫・倉田芳郎・秦繁治・伊藤正一・杉山莊平）	頸城文化 第16号, 1—18		3月
	中川成夫編『新潟県考古遺跡要覧Ⅱ 上越古墳編』	新潟県教育委員会	3月
三浦市鵜ガ島台遺跡	横須賀市博物館研究報告（人文科学）第5号, 1—15	横須賀市博物館	3月
小坂遺跡（中川成夫・加藤晋平）	『十日町市文化財調査報告』第1, 1—42	新潟県十日町市	3月
神奈川県横須賀市平根山遺跡	日本考古学年報 9, 82・83	日本考古学協会	3月
愛知県西志賀遺跡（杉原莊介）	日本考古学協会編『日本農耕文化の生成』本文編, 355—376	東京堂	3月
新潟県中頸城郡妙高村蓬生遺跡の発掘	MOUSEION No.7, 31—34	立教大学博物館学講座	3月
新潟県頸城古墳群の研究（中川成夫）	『立教大学博物館学講座研究報告』1, 1—44	立教大学博物館学講座	5月
漁撈	『図説日本庶民生活史』1 原始—奈良, 22—27	河出書房新社	6月
戦後考古学研究のあゆみ	地方史研究 51	地方史研究協議会	6月
三殿台集落址の発掘	考古学研究 30, 43・44	考古学研究会	10月
横須賀市吉井貝塚調査概報	横須賀考古学会年報 6	横須賀考古学会	10月
座談会 三殿台集落遺跡（和島誠一・井上義弘・麻生優・坂詰秀一・小出義治・山内昭二）	科学読売 第13巻第12号, 21—32	読売新聞社	11月

1962（昭和37）年

鳥取県牧谷古墳群の研究（中川成夫・久保謙彦）	『立教大学文学部史学科調査報告』6, 42—57	立教大学史学研究室	1月
書評「講座 日本文化史①」	日本読書新聞 第1141号（2月5日号）, 2	日本出版協会	2月
横須賀市吉井城山第一貝塚の土器（1）	横須賀市博物館研究報告（人文科学）第6号, 23—43	横須賀市博物館	3月
新潟県北蒲原郡における二窯址の調査（中川成夫・倉田芳郎・田村晃一）	立教大学文学部史学科調査報告 7, 1—31	立教大学文学部史学研究室	3月
住居址解説—弥生時代の住居址	横浜市三殿台遺跡発掘経過概報, 35—37	横浜市教育委員会	3月
主要出土遺物解説—弥生時代の遺物	横浜市三殿台遺跡発掘経過概報, 49・50		
神奈川県三浦市大浦山遺跡	日本考古学年報 11, 77・78	日本考古学協会	3月
神奈川県三浦市鵜ヶ島台遺跡	日本考古学年報 11, 78・79	日本考古学協会	3月
横須賀市吉井貝塚（赤星直忠・神沢勇一）	日本考古学協会第28回総会研究発表要旨, 12・13	日本考古学協会	4月
栃木県・藤岡貝塚の調査（塙田 光）	考古学集刊 第4冊, 21—37	東京考古学会	6月
神奈川県三浦市大浦山洞穴の調査（赤星直忠）	洞穴遺跡調査会会報 2, 6・7	洞穴遺跡調査会	8月
山木遺跡の報告書と後藤守一博士（芹沢長介）	後藤守一編『伊豆山木遺跡』, 2・3	築地書館	9月
土器	後藤守一編『伊豆山木遺跡』, 83—88		
あとがき（芹沢長介）	後藤守一編『伊豆山木遺跡』, 120		

大丸遺跡・平坂貝塚・平坂式土器	『日本考古学辞典』, 325・471	東京堂出版	12月
1963 (昭和38) 年			
書評「斎藤忠著 日本の発掘」 日本読書新聞 第1202号 (1月5日号), 2	日本出版協会		1月
横須賀市吉井城山第一貝塚の土器 (2)	横須賀市博物館研究報告 (人文科学) 第7号, 17-34	横須賀市博物館	3月
新潟県佐渡三宮貝塚の研究 (池田次郎・加藤晋平・金子浩昌・椎名仙卓・中川成夫・本間隆平・本間嘉晴)	『立教大学博物館學講座研究報告』2, 総55頁	立教大学博物館學講座	3月
遺跡博物館の現状と課題	MOUSEION No. 9, 51-57	立教大学博物館學講座	3月
青森県野口貝塚の発掘 (加藤晋平)	MOUSEION No. 9, 85-88	立教大学博物館學講座	3月
新発田市内に於ける考古学的調査 (中川成夫・加藤晋平)	新発田郷土誌 第2号, 1-16	新発田市史編纂委員会	3月
茅山貝塚 研究論文抄録 (著者自抄)	日本考古学年報 12, 34-36 (赤星・岡本1957の抄録)	日本考古学協会	3月
堤貝塚	茅ヶ崎市文化財資料集 第2集, 1-17	茅ヶ崎市教育委員会	3月
同人言	物質文化 1, 1	物質文化研究会	4月
土器の底—愛知県西志賀貝塚の土器に対する実体的研究の一つの試み—	物質文化 1, 45-52	物質文化研究会	4月
加曾利貝塚の意義	考古学研究 37, 42-46	考古学研究会	6月
埋蔵文化財の危機は考古学の危機である	考古学手帖 19, 1	塙田 光	7月
新潟県魚野川流域古墳群の研究 (中川成夫・加藤晋平・森川昌和)	『立教大学文学部史学科調査報告』8, 35-52	立教大学文学部史学研究室	7月
新潟県笹神村村杉遺跡の調査 (池田次郎・中川成夫・加藤晋平)	『立教大学文学部史学科調査報告』9, 1-16	立教大学文学部史学研究室	11月
1964 (昭和39) 年			
信濃川流域の遺跡遺物 (中川成夫・加藤晋平)	『立教大学文学部史学科調査報告』10, 1-19	立教大学文学部史学研究室	1月
ミクロリスに思う	MICROLITH 20, 1・2	明治大学考古学研究会	2月
あとがき	MOUSEION No.10, 92	立教大学博物館學講座	3月
新潟県十日町市小坂遺跡	日本考古学年報 12, 84	日本考古学協会	3月
佐渡の弥生文化 (加藤晋平)	九学会連合佐渡調査委員会編『佐渡』, 59-78	平凡社	3月
1963年度の歴史学界	史学雑誌 第73編第5号, 7-18	史学会	5月
先史原始時代の相模原 赤土のなかの文化 繩文式土器とその使用者たち 古代の相模原 階級社会の成立と谷原古墳群	『相模原市史』第1巻, 179-272	相模原市	11月
土器・石器	大久保雅弘・藤田至則編著『地学ハンドブック』, 61・62	筑地書館	11月
1965 (昭和40) 年			
横須賀における労働運動史覚え書 よこすか 第1号, 21-26	横須賀文化会議		1月
本学の博物館資料をめぐって (中川成夫)	MOUSEION No.11, 37-40	立教大学博物館學講座	3月
新潟県北蒲原郡出湯華報寺における中世墳墓の発掘	MOUSEION No.11, 92-96	立教大学博物館學講座	3月
三浦市大浦山遺跡	日本考古学年報 13, 45・46 (岡本1960の抄録)	日本考古学協会	3月
研究論文抄録 (著者自抄)	日本考古学年報 13, 116-117	日本考古学協会	3月
新潟県南蒲原郡川船河遺跡	日本考古学年報 13, 117	日本考古学協会	3月
史料編 遺跡遺物先史・原始時代	『日本史学入門』293-297	広文社	4月

岡本 勇先生著作目録

同人言	物質文化 5, 56	物質文化研究会	4月
多摩丘陵北部地域の考古学的意義—分布調査の成果—	無土器・縄文時代の遺跡 『多摩ニュータウンと埋蔵文化財』, 7—9	文化財保護対策協議会	6月
縄文文化の発展と地域性 関東(戸沢充則)	『日本の考古学』II 縄文時代, 97—132 河出書房新社		7月
労働用具	『日本の考古学』II 縄文時代, 286-302		
神奈川のあけぼの 2 先土器時代	毎日新聞横浜毎日(8月4日号)	毎日新聞社	8月
神奈川のあけぼの 3 縄文時代	毎日新聞横浜毎日(8月5日号), 16	毎日新聞社	8月
「埋蔵文化財」の危機によせて 立教, 38		立教大学広報課	10月
相模野台地におけるローム層内遺跡群の研究(松沢亜生)	物質文化 6, 1—14	物質文化研究会	10月
西伊豆町・松崎町における考古学的調査(中川成夫・市原壽文・堀江良雄)	『伊豆南西海岸』, 17—31	地方史研究所	12月
1966(昭和41)年			
伊豆宗光寺横穴群の調査(中川成夫)	史苑 第26巻第2・3号, 123—135	立教大学史学会	1月
弥生文化の成立	『日本の考古学』III 弥生時代, 424—441 河出書房新社		1月
大築海貝塚の発掘調査	MOUSEION No.12, 46—50	立教大学博物館学講座	3月
阿津里貝塚の発掘	MOUSEION No.12, 56—59	立教大学博物館学講座	3月
あとがき	MOUSEION No.12, 146	立教大学博物館学講座	3月
五領ヶ台遺跡	小田原・厚木道路埋蔵文化財調査概報, 13—16 神奈川県文化財協会		3月
葦生遺跡(中川成夫・加藤晋平)	『頸南一中頸城郡南部學術綜合調査報告書一』新潟県文化財年報 第5, 193—216 新潟県教育委員会		3月
三浦市鶴ガ島台遺跡	日本考古学年報 14, 50・51 (岡本1961の抄録)	日本考古学協会	3月
研究論文抄録(著者自抄)			
新潟県安田町ツベタ遺跡の調査(中川成夫・加藤晋平・森川昌和)	『立教大学文学部史学科調査報告』11, 1—31 立教大学文学部史学研究室		3月
あとがき	物質文化 7, 62	物質文化研究会	4月
尖底土器の終焉	日本考古学協会昭和41年度大会研究発表要旨, 2・3 日本考古学協会		10月
尖底土器の終焉	物質文化 8, 43—50	物質文化研究会	10月
1967(昭和42)年			
葦生遺跡—新潟県中頸城郡妙高町葦生の縄文時代遺跡発掘調査報告—(中川成夫・加藤晋平) (1966)の再録	『立教大学博物館学講座調査報告』4, 1—23 立教大学博物館学講座		3月
考古資料の整理(中川成夫)	MOUSEION No.13, 33—37	立教大学博物館学講座	3月
三浦市赤坂遺跡の調査	MOUSEION No.13, 38—42	立教大学博物館学講座	3月
弥生時代石製工具の意義	史苑 第27巻第3号, 1—7	立教大学史学会	3月
関東地方の洞穴遺跡 概況	日本考古学協会編『日本の洞穴遺跡』, 85—91 平凡社		3月
神奈川県茅ヶ崎市堤貝塚	日本考古学年報 15, 104	日本考古学協会	3月
1966年の考古学界の動向 縄文時代	考古学ジャーナル No.7, 9—11 ニュー・サイエンス社		4月
コロボックルから騎馬民族まで 科学 Vol.37No.4, 211—213 岩波書店			4月
新潟県新井市における考古学的調査—大貝遺跡・石塔類—(加藤晋平)	『立教大学博物館学研究室調査報告』6, 1—40 立教大学博物館学講座		9月
新刊書評『二粒の糀』—森本六爾の生涯— 考古学ジャーナルNo.13, 27	ニュー・サイエンス社		10月

1968（昭和43）年

下吉井遺跡の調査	横須賀考古学会年報 第12冊, 7—10 横須賀考古学会	1月
三浦市三戸遺跡の調査	横須賀考古学会年報 第12冊, 11—14 横須賀考古学会	1月
朝光寺原A地区遺跡第1次発掘調査略報	昭和42年度横浜市域北部埋蔵文化財調査報告, 1—11 横浜市域北部埋蔵文化財調査委員会	3月
佐渡藤塚貝塚の発掘	MOUSEION No.14, 88—95 立教大学校・社会教育学講座	3月
史跡称名寺を守る運動 その経過と現況	連絡紙 No.19, 18・19 文化財保護対策協議会・ 関西文化財保存協議会	4月
考古学資料の調査	木村 碇・林 英夫編『地方史の研究法』 291-302 新正社	4月
博物館実習について—委託する側から—	博物館ニュース Vol. 3 No. 3, 1 日本博物館協会	4月
関東平野における縄文海進の最高海水準について (和島誠一・松井 健・長谷川康雄・塚田 光・ 田中義昭・中村嘉男・小宮恒雄・黒部隆・高橋健一・佐藤 孜)	資源科学研究所彙報 第70号, 108-129 資源科学研究所	10月
開発と埋蔵文化財	調査季報 19, 51—58 横浜市企画調整室	10月
縄文時代の時期区分について	歴史研究 No.98, 2—5 新人物往来社	11月
夏島貝塚あやうし	連絡紙 No.22, 13 文化財保護対策協議会・ 関西文化財保存協議会	12月

1969（昭和44）年

資料室 考古学—最近の問題点—質問	浅岡 力・小泉 功・小林幹夫・宮島秀夫 東書高校通信日本史No.53, 1—4 東京書籍株式会社	3月
『神奈川の文化めぐり』(赤星直忠・佐藤昭夫・渋江二郎・関口欣也・園田敬男・永田衡吉・貫 達人・ 見上敬三・三上 進・宮脇 昭)	総112頁 神奈川県教育委員会	3月
堤貝塚	茅ヶ崎市文化財資料集 第2集(再刊), 1—17 茅ヶ崎市教育委員会	3月
神奈川県茅ヶ崎市西方貝塚	日本考古学年報 16, 97 日本考古学協会	3月
三重県鳥羽市大築海貝塚	日本考古学年報 16, 108 日本考古学協会	3月
あとがき	MOUSEION No.15, 99 立教大学学校・社会教育講座	3月
朝光寺原式土器について (武井則道)	昭和43年度横浜市埋蔵文化財調査報告書, 70—74 横浜市埋蔵文化財調査委員会	3月
同人言	物質文化 13, 41 物質文化研究会	4月
縄文後期文化 関東	『新版考古学講座』3 先史文化, 217—230 雄山閣	5月
三浦半島の古代文化展 (縄文時代の三浦半島)	かながわ文化財57・58, 1—39 (三浦半島の古代文化, 4—5) 神奈川県文化財協会(横須賀考古学会)	5月
主要遺跡の解説六項目 田戸遺跡	榎戸貝塚 深田貝塚 がんだ畑遺跡 雨崎洞穴遺跡 小矢部窯址 三浦半島の古代文化, 13・14・17~19・25	
あとがき	三浦半島の古代文化, 39	
「五領台上層式」土器についての覚え書	貝塚 3, 6—9 物質文化研究会	7月
佐渡藤塚貝塚	『立教大学博物館学研究室調査報告』7, 1—40 立教大学学校・社会教育講座博物館学研究室	8月
日本旧石器時代を開く人々 『岩宿の発見』とマンローのこと	有鄰 第22号, 1 有隣堂	9月
1970（昭和45）年		
埋蔵文化財の破壊と博物館の任務	第17回全国博物館大会報告書, 20—22 日本博物館協会	3月
下吉井遺跡	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告 1, 21—38 神奈川県教育委員会	3月
五領ヶ台貝塚 (日野一郎・小川裕久)	平塚市文化財調査報告書 第9集, 7—46 平塚市教育委員会	3月

岡本 勇先生著作目録

五領ヶ台（西）貝塚の調査（岡本ほか1966の再録）	平塚市文化財調査報告書 第9集, 127—132	平塚市教育委員会	3月
「五領台上層式」土器についての覚え書（岡本1969の再録）	平塚市文化財調査報告書 第9集, 133—138	平塚市教育委員会	3月
子母口貝塚	神奈川県の文化財 第10集, 35・36	神奈川県教育委員会	3月
新刊書評赤星直忠著『穴の考古学』	考古学ジャーナル No.43, 27	ニュー・サイエンス社	4月
われわれのなすべきこと	港北のむかし 1, 1	港北ニュータウン文化財調査団	5月
佐渡相川町における調査（概報）（加藤晋平・團 純み）	MOUSEION No.16, 51—53	立教大学学校・社会教育講座	5月
あとがき	MOUSEION No.16, 79	立教大学学校・社会教育講座	5月
座談会「古代の美術と精神—かながわの埴輪展一」（三上次男・甘粕 健・赤星直忠・園田敬男・小川裕久）	有鄰 第33号	有隣堂	8月
座談会「かながわの埴輪古代の美と精神」（赤星直忠・三上次男・園田敬男・甘粕 健・小川裕久）	かながわ文化財 第59・60合併号, 15—27	神奈川県文化財協会	10月
一本松遺跡の調査	年輪 第4号, 31—39	大楠史談会	12月
1971（昭和46）年			
座談会「日本人の祖先」（井尻正二・和歌森太郎 司会米田清一）	読書の友 第406号, 6・7		1月
横須賀市博物館建設地内の古瓦発見地点の調査	横須賀市博物館雑報 No.16, 14・15	横須賀市博物館	3月
はじめに	昭和45年度港北ニュータウン地域内文化財調査報告（I）, 1・2	横浜市埋蔵文化財調査委員会	3月
はじめに	昭和45年度港北ニュータウン地域内文化財調査報告（II）, 1・2	横浜市埋蔵文化財調査委員会	3月
おわりに	昭和45年度港北ニュータウン地域内文化財調査報告（II）, 481—484		
考古	『茅ヶ崎市史』4 通史編, 61—107	茅ヶ崎市	3月
尖底土器の終焉 研究論文抄録（著者自抄）	日本考古学年報 19, 41・42（岡本1966年の抄録）	日本考古学協会	3月
神奈川県三浦市三戸遺跡	日本考古学年報 19, 107・108	日本考古学協会	3月
新潟県新井市大貝遺跡	日本考古学年報 19, 110	日本考古学協会	3月
神奈川県三浦市赤坂遺跡	日本考古学年報 19, 127・128	日本考古学協会	3月
水原郷の遺跡・遺物（中川成夫・加藤晋平）	水原郷 新潟県文化財調査年報 第10, 1—37	新潟県教育委員会	3月
同人言 考古学者の社会的責任 物質文化 17, 53		物質文化研究会	4月
塩沢町における考古学・民俗学の調査（加藤晋平・岸上興一郎）	『立教大学博物館学研究室調査報告』9, 1—59	立教大学学校・社会教育講座	6月
あとがき	MOUSEION No.17, 81	立教大学学校・社会教育講座	6月
貝塚受難	読売新聞夕刊（8月20日号）, 7	読売新聞社	8月
はじめに	文化財保存全国協議会編『文化遺産の危機と保存運動』, 1・2	青木書店	10月
隨想国民的財産の埋蔵文化財	後代へ伝達する努力を よこはま庁内報 No.85, 1	横浜市市民局相談部広報課	11月
現代学問の世界 考古学	文化評論 No.124, 62—65	日本共産党中央委員会	12月
1972（昭和47）年			
横浜の地にかかげた考古学の灯	港北のむかし 21, 1・2	港北ニュータウン文化財調査団	1月
横須賀市千代ヶ崎地区の現状と保存運動	歴史学研究月報 No.146, 4—7	歴史学研究会	2月
弥生時代遺物の発見とその意義	相模原市史 第1巻補遺	相模原市	3月
「開発」に伴う文化財問題	京浜文化 Vol.13No.6, 1—5	神奈川県立図書館	3月

はじめに 1 調査の目的と方法 昭和46年度港北ニュータウン地域内文化財調査報告 III, 1	横浜市埋蔵文化財調査委員会	3月
なき和島誠一先生に誓う 文化財を守るために 5, 1	文化財保存全国協議会	3月
読書ノート ユ・イ・セミヨーノ著中島寿雄他訳『人類社会の形成』 文化評論 №128, 140・141	日本共産党中央委員会	4月
加曾利貝塚 千葉県 ものがたり日本の遺跡 6 赤旗日曜版(5月7日号)	日本共産党中央委員会	5月
吉胡貝塚 愛知県 ものがたり日本の遺跡 7 赤旗日曜版(5月14日号)	日本共産党中央委員会	5月
貴重だった製作実験<NHKテレビ>「銅鐸」 赤旗, 12	日本共産党中央委員会	5月
亀ヶ岡遺跡 青森県 ものがたり日本の遺跡 8 赤旗日曜版(5月28日号)	日本共産党中央委員会	5月
あとがき MOUSEION №18, 94	立教大学学校・社会教育講座	6月
板付遺跡 福岡県 ものがたり日本の遺跡 9 赤旗日曜版(6月4日号)	日本共産党中央委員会	6月
土井ヶ浜遺跡 山口県 ものがたり日本の遺跡 10 赤旗日曜版(6月11日号)	日本共産党中央委員会	6月
田能遺跡 兵庫県 ものがたり日本の遺跡 11 赤旗日曜版(6月25日号)	日本共産党中央委員会	6月
文化財受難 青淵 第280号, 18-20	渋沢青淵記念財団竜門社	7月
登呂遺跡 静岡県 ものがたり日本の遺跡 12 赤旗日曜版(7月2日号)	日本共産党中央委員会	7月
毘沙門洞穴 神奈川県 ものがたり日本の遺跡 13 赤旗日曜版(7月16日号)	日本共産党中央委員会	7月
新穂玉造遺跡 新潟県 ものがたり日本の遺跡 14 赤旗日曜版(7月30日号)	日本共産党中央委員会	7月
広田遺跡 鹿児島県種子島 ものがたり日本の遺跡 15 赤旗日曜版(8月6日号)	日本共産党中央委員会	8月
恵山貝塚 北海道 ものがたり日本の遺跡 16 赤旗日曜版(8月13日号)	日本共産党中央委員会	8月
武藏野が原のむかし 文学の旅 関東II, 178-180	千趣会	8月
『座談会』日本の原始・古代史について—甘粕健さんと岡本勇さんを囲んで— (甘粕 健・大坪庄吾・滝尾紀子・安井俊夫・佐藤伸雄)		
一本松遺跡の調査 歴史地理教育 №201, 34-51	歴史教育者協議会	9月
勝力岬遺跡の調査 横須賀考古学会年報 №15, 1-4	横須賀考古学会	10月
1973(昭和48)年		
郷土の考古展<3> 線描きの壁画も家族墓ともいえる横穴 神奈川新聞(1月4日号)	神奈川新聞社	1月
原始古代 夜明けまえの考古学 無土器時代の自然と文化 繩文時代人の生活 農耕民の登場と古代集落 古墳とその時代 『新井市史』上巻, 18-84 新潟県新井市		3月
塩沢町における考古学・民俗学の調査 II (加藤晋平・土井義夫・土屋憲子) 『立教大学博物館学研究室調査報告』12, 1-62	立教大学学校・社会教育講座	3月
持田遺跡 日本考古学年報 24, 49	日本考古学協会	3月
同人言 物質文化 21, 65	物質文化研究会	4月
討論 よみがえる原始・古代社会 第1回(甘粕 健・石部正志) 学生新聞 第507号(5月23日号), 4		5月
討論 よみがえる原始・古代社会 第2回(甘粕 健・石部正志) 学生新聞 第508号(5月30日号), 3		5月
討論 よみがえる原始・古代社会 第3回(甘粕 健・石部正志) 学生新聞 第509号(6月6日号), 3		6月
討論 よみがえる原始・古代社会 第4回(甘粕 健・石部正志) 学生新聞 第510号, 3		6月
点から面へ遺跡群の研究 読売新聞夕刊(9月19日号), 7	読売新聞社	9月
文化財保護の意義 ジュリスト №544, 15-17	有斐閣	10月

岡本 勇先生著作目録

1974（昭和49）年

読書ノート松本清張著『遊古疑考』	文化評論 №151, 166・167	日本共産党中央委員会	2月
狩猟社会の発展と縄文時代	『図説日本の歴史』1 日本のあけぼの, 93—124 集英社		2月
西方貝塚の謎	神奈川県史研究 第23号, 48—56 神奈川県史編集室		2月
吉井城山第2遺跡	日本考古学年報 25, 49・50 日本考古学協会		3月
神奈川県歳勝土遺跡（小宮恒雄）	日本考古学年報 25, 190・191 日本考古学協会		3月
縄文海進についての素描 西方貝塚の謎（1974年）の一部を再録	横須賀考古学会年報 №17, 12—15 横須賀考古学会		6月
横須賀労働運動史素描（一）（岡本1965年の前半を再録）	米空母母港化に反対する, 2 横須賀市民ノ会ニュース №.1 米空母母港化に反対する横須賀市民の会		8月
序言	港北ニュータウン地域内文化財調査報告 IV, 1 横浜市埋蔵文化財調査委員会		10月
I 日本歴史のあけぼの	門脇禎二・甘粕 健編『日本民衆の歴史』1 民衆史の起点』, 2—18 三省堂		11月

1975（昭和50）年

編著 持田遺跡発掘調査報告 本文篇	逗子市文化財調査報告書 第6集, 総110頁 逗子市教育委員会		3月
IV L・U・M・E区の調査報告 調査の経過と各区の概況 壁穴住居址 溝と池状遺構 発見された土器	持田遺跡発掘調査報告, 49—75		
VI 成果と問題点 弥生集落と土器	持田遺跡発掘調査報告, 105—108		
持田遺跡発掘調査報告 図録篇 逗子市文化財調査報告書 第7集, 図版66	逗子市教育委員会		3月
島の歴史への意欲 橋口尚武著『三宅島の埋蔵文化財』	赤旗（5月15日号）, 8 日本共産党中央委員会		5月
国民的財産としての文化財	公明新聞（5月20日号）, 8 公明党		5月
原始社会の生産と呪術	『岩波講座日本歴史』1, 76—112 岩波書店		5月
野尻湖の発掘に参加して	文全協ニュース №33, 8—10 文化財保存全国協議会		6月
夏島の過去と現在	武蔵野文化協会考古学部会ニュース №6, 1 武蔵野文化協会考古学部会		7月

1976（昭和51）年

坪井正五郎—考古学の基礎を築いた碩学—	日本及日本人 第15533号, 170—179	日本及日本人社	1月
原始（金子頼貞）	『大月市史』史料編, 24—42 大月市		6月
赤土の中の文化	日野一郎編『南関東の考古学諸問題—特講—』, 1—15 武相文化協会		7月
書評 末永雅雄著『考古ものがたり』	公明新聞（7月19日号） 公明党		7月
発刊の辞	調査研究集録 第1冊, 1・2 港北ニュータウン埋蔵文化財調査団		12月

1977（昭和52）年

赤土の中の文化 1 岩宿遺跡の発見	新かながわ 第546・547号, 7 新かながわ社		1月
赤土の中の文化 2 マンローのこと	新かながわ 第548号, 4 新かながわ社		1月
赤土の中の文化 3 岩宿以後, 野尻湖まで	新かながわ 第549号, 4 新かながわ社		1月
赤土の中の文化 4 先土器時代の名称と石器時代の区分	新かながわ 第550号, 4 新かながわ社		2月
赤土の中の文化 5 神奈川県下における先土器時代研究の現状	新かながわ 第551号, 4 新かながわ社		2月
赤土の中の文化 6 先土器時代の自然と人びとの生活	新かながわ 第552号, 4 新かながわ社		2月
遺跡群研究の必要性	甘粕 健編『考古資料の見方《遺跡編》』, 22—25 柏書房		3月

学問するよろこび 下 社会科学		学生新聞 (3月30日号)	3月
弥生時代の村と墓地	かながわ文化財 第73号, 11-21	神奈川県文化財協会	3月
相模野台地の先土器文化—座談会岡本勇氏を聞くで— (日野一郎・伊東秀吉・江藤 昭) 大和市史研究 3, 1-16		大和市	3月
調査概要 (1) 考古資料	横浜の文化財—横浜市文化財総合調査概報 (1) 1-14 横浜市文化財現況調査団		3月
調査目録 考古資料	横浜の文化財—横浜市文化財総合調査概報 (1) 1-110 横浜市文化財現況調査団		3月
横須賀市小舞原遺跡の調査—長井地区における天地返しに伴う緊急調査概要— 本文18頁, 図版2頁 横須賀市教育委員会			3月
考古学からみた新しい地域史の課題 (甘柏 健・石部正志・金井塚良一) 甘柏 健編『考古資料の見方『遺物編』』, 1-68 柏書房			4月
三浦市西ノ浜洞穴発掘調査の報告 (塚田明治・小川裕久・飯島重一・中村 勉・宇内正成) 横須賀考古学会年報 No.24・25, 34-45		横須賀考古学会	8月
つくりかえられた日本の自然 食料採集から食料生産へ 米と鉄の登場 弥生文化の北進と社会の変化 湊 正雄監修『日本の自然』, 167-173		平凡社	9月
諸磯式土器80年	横須賀考古学会年報 No.20, 1・2	横須賀考古学会	10月
I 遺跡と地域	三浦市赤坂遺跡, 1-5	三浦市教育委員会	11月
II いままでにおこなわれた調査 複雑に重なりあった住居址群		三浦市赤坂遺跡, 12-16	
V 発見された遺構 溝	三浦市赤坂遺跡, 34-35		
VI 出土遺物	三浦市赤坂遺跡, 36-38		
VII まとめ	三浦市赤坂遺跡, 39-40		
1978 (昭和53) 年			
史跡名勝篇 概論	『神奈川県文化財図鑑』史跡名勝天然記念物篇, 3-7 神奈川県教育委員会		3月
夏島貝塚	『神奈川県文化財図鑑』史跡名勝天然記念物篇, 11-13		
子母口貝塚	『神奈川県文化財図鑑』史跡名勝天然記念物篇, 13・14		
吉井貝塚を中心とした遺跡	『神奈川県文化財図鑑』史跡名勝天然記念物篇, 17-20		
五領ヶ台貝塚	『神奈川県文化財図鑑』史跡名勝天然記念物篇, 20-22		
勝坂遺跡	『神奈川県文化財図鑑』史跡名勝天然記念物篇, 22-25		
寸沢嵐石器時代遺跡	『神奈川県文化財図鑑』史跡名勝天然記念物篇, 25・26		
三殿台遺跡	『神奈川県文化財図鑑』史跡名勝天然記念物篇, 29-34		
調査概要 (13) 考古資料	横浜の文化財—横浜市文化財総合調査概報 (2) 1, 22-23 横浜市文化財現況調査団		3月
調査目録 (13) 考古資料 (小川裕久・佐藤安平)	横浜の文化財—横浜市文化財総合調査概報 (2) 1, 145-147・ 164-165 横浜市文化財現況調査団		3月
縄文社会の基礎	『日本史の謎と発見』1 日本人の先祖, 225-263 毎日新聞社		8月
七堂伽藍跡を掘る—茅ヶ崎市下寺尾遺跡調査概報— 茅ヶ崎市史研究 第3号, 1-9 茅ヶ崎市史編集委員会			10月
原始 赤土のなかの文化 縄文社会と採集経済 古墳の築造と古代集落 『大月市史』通史編, 3-27 大月市			12月
1979 (昭和54) 年			
縄文文化の発展—おもいくつまに—	歴史公論 第5巻第2号, 98-104 雄山閣出版		2月
鳥浜貝塚の意味するもの—トリハマシンボジウム'79要旨— (藤井昭二・山田 治・安田喜憲・西田正規・山田昌久・網谷克彦他) 鳥浜貝塚—縄文前期を主とする低湿地遺跡の調査 1-201-216 福井県教育委員会			3月
諸磯遺跡とその周辺 (塚田明治・小川裕久・鈴持輝久・山田昌久・米山邦男・亀井宏明・飯島重一・ 大塚真弘)	三浦市南部地区遺跡詳細分布調査報告書, 1-60 三浦市教育委員会		10月
『神奈川県史』資料編20 考古資料 (赤星直忠) 図版736 概説74 遺跡解説75-224 文献目録225-297 総297頁 神奈川県			3月

岡本 勇先生著作目録

時期区分—縄文時代史へのアプローチー（上）			
考古部会ニュース No.20, 1—3	武蔵野文化協会考古学部会	6月	
縄文時代の時期区分—縄文時代史へのアプローチー（下）			
考古部会ニュース No.21・22, 1—3	武蔵野文化協会考古学部会	11月	
縄文時代の集落をめぐって	日野一郎編『南関東の縄文文化諸問題—特講—』, 20—31 武相文化協会	12月	
1980.(昭和55)年			
考古編 図版解説 茅ヶ崎の遺跡と遺物 考古学的にみた茅ヶ崎 『茅ヶ崎市史』3 考古・民俗編, 29—174	茅ヶ崎市	3月	
昭和53年度茅ヶ崎市遺跡分布調査報告（松林・茅ヶ崎地区、小出地区の一部）, 1—22	茅ヶ崎市教育委員会	4月	
序 折本西原遺跡	横浜市埋蔵文化財調査委員会	11月	
座談会「鎌倉のやぐらと石塔」（赤星直忠・三上次男・大森順雄） 有鄰 第57号, 1—3	有隣堂	12月	
1981(昭和56)年			
歴史探訪 発掘大塚遺跡 『日本歴史展望』1 埋もれた邪馬台国の謎, 49—56 旺文社	3月		
堤貝塚（岡本1963の再録） 茅ヶ崎市文化財資料集 第8集, 5—36	茅ヶ崎市教育委員会	3月	
西方貝塚の謎（岡本1974の再録） 茅ヶ崎市文化財資料集 第8集, 81—88 茅ヶ崎市教育委員会	3月		
原始編 先土器時代の文化と自然 縄文文化とその社会 『神奈川県史』通史編 1, 13—110	水稻耕作の開始と発展 神奈川県	3月	
吉井貝塚資料目録（釽持輝久・山田昌久・大塚眞弘） 56	横須賀市教育委員会	3月	
普及活動をめぐって・まとめ 鶴居上の台遺跡（横須賀市文化財調査報告 第8集）, 75—77・274	横須賀市教育委員会	3月	
現代人のための日本歴史 縄文時代の生活と社会（加藤文三・田中義昭） 文化評論 No.242, 222—239	日本共産党中央委員会	6月	
原始・古代 先土器時代の武蔵野 縄文文化と池袋貝塚 『豊島区史』通史編1, 3—52 豊島区		6月	
現代人のための日本歴史 稲作の始まり—縄文から弥生へ（加藤文三・田中義昭） 文化評論 No.243, 202—218	日本共産党中央委員会	7月	
序 蔡根不動原遺跡発掘調査報告	横浜市埋蔵文化財調査委員会	9月	
塚田 光君と『考古学手帖』のことなど 貝塚 28, 10—13	物質文化研究会	11月	
昭和54年度茅ヶ崎市遺跡分布調査報告（小出地区・鶴嶺地区）, 1—22	茅ヶ崎市教育委員会	12月	
1982(昭和57)年			
編『縄文土器大成』1 早・前期	図版 7—12 本文113—158 主要遺跡・図版解説159—184 参考図版185—200 講談社	1月	
まえがき 『縄文土器大成』1 早・前期, 1—3			
縄文土器の生成から発展へ 『縄文土器大成』1 早・前期, 114—124			
関東・中部地方 『縄文土器大成』1 早・前期, 132—136			
同人言 物質文化 38, 62	物質文化研究会	2月	
常盤台遺跡—横浜国立大学校内における埋蔵文化財発掘調査の概報—, 総26頁	横浜国立大学	3月	
縄文時代の集落と水子貝塚 文化財シンポジウムの記録 わたくしたちのくらしと史跡, 20—23	富士見市・富士見市教育委員会	5月	
うえのだい うえのだい刊行委員会		8月	
三浦市西ノ浜洞穴発掘調査の報告 横須賀考古学会年報 No.24・25, 34—45 横須賀考古学会		8月	
戦後考古学の原点—登呂遺跡発見40年によせて— 赤旗（10月19日号）	日本共産党中央委員会	10月	

1983 (昭和58) 年

- | | | |
|-------------------------------|--|-------------------|
| 調査の目的と経過（塚田明治） | 西ノ浜海蝕洞穴発掘調査団編『三浦市西ノ浜洞穴』, 11—12
西ノ浜海蝕洞穴発掘調査団 | 1月 |
| 出土遺物 人骨（塚田明治） | 西ノ浜海蝕洞穴発掘調査団編『三浦市西ノ浜洞穴』, 17—18 | |
| まとめ | 西ノ浜海蝕洞穴発掘調査団編『三浦市西ノ浜洞穴』, 31 | |
| 1984（昭和59）年 | | |
| はじめに | 上白根おもて遺跡発掘調査報告 | 横浜市埋蔵文化財調査委員会 |
| 記念講演 茅山上層式とその周辺 | 神奈川考古 第18号, 1—8
『縄文文化の研究』10, 3—20 | 神奈川考古同人会
雄山閣出版 |
| 総論 | | |
| 編 海蝕洞穴遺跡にみる祖先の生活—みうらの海蝕洞穴遺跡展— | (赤星直忠), 総13頁
三浦市教育委員会 | 5月 |
| 海蝕洞穴とはなにか | 海蝕洞穴遺跡にみる祖先の生活, 2 | |
| 大浦山洞穴遺跡 | 海蝕洞穴遺跡にみる祖先の生活, 4 | |
| 雨崎洞穴遺跡 | 海蝕洞穴遺跡にみる祖先の生活, 5・6 | |
| 海外洞穴遺跡 | 海蝕洞穴遺跡にみる祖先の生活, 6・7 | |
| 漁る | 海蝕洞穴遺跡にみる祖先の生活, 8・9 | |
| 洞穴に住む | 海蝕洞穴遺跡にみる祖先の生活, 9・10 | |
| 占う | 海蝕洞穴遺跡にみる祖先の生活, 10・11 | |
| 葬むる | 海蝕洞穴遺跡にみる祖先の生活, 11 | |
| あとがき | 海蝕洞穴遺跡にみる祖先の生活, 13 | |
| 大浦山洞穴遺跡（岡本1984の再録） | 横須賀考古学会編『三浦半島の海蝕洞穴遺跡』, 9
横須賀考古学会 | 5月 |
| 雨崎洞穴遺跡（同上） | 横須賀考古学会編『三浦半島の海蝕洞穴遺跡』, 23 | |
| 海外洞穴遺跡（同上） | 横須賀考古学会編『三浦半島の海蝕洞穴遺跡』, 35・36 | |
| その他の洞穴遺跡 | 横須賀考古学会編『三浦半島の海蝕洞穴遺跡』, 48 | |
| 洞穴遺跡調査の成果 | 横須賀考古学会編『三浦半島の海蝕洞穴遺跡』, 51・52 | |
| 今までにおこなわれた調査（岸上與一郎） | 称名寺I貝塚発掘調査報告, 3—5 | |
| 土器・石器・化石 | 横浜市埋蔵文化財調査委員会 | 10月 |
| 1985（昭和60）年 | 『新版・地学ハンドブック』 | 12月 |
| 序 | 築地書館 | |
| 弥生文化研究と蒔田鎬次郎 | 水窪遺跡・茅ヶ崎町遺跡群（港北ニュータウン地域内埋蔵文化財調査報告VII） | 横浜市埋蔵文化財調査委員会 |
| キャンパス内に縄文時代の遺跡を掘る | 論集日本原始, 29—42 | 吉川弘文館 |
| 明治時代神奈川県下考古学研究の先駆者たち | 文教大学ジャーナル №184, IV・V | 文教大学 |
| | 神奈川県地域史研究 第2号, 1—11 | 神奈川県地域史研究会 |
| 1986（昭和61）年 | | 12月 |
| いまなぜ「文化財」か 1 | 新かながわ 第978号（1月5日・12日合併号）, 12
新かながわ社 | 1月 |
| いまなぜ「文化財」か 2 | 新かながわ 第980号（1月19日号）, 4
新かながわ社 | 1月 |
| いまなぜ「文化財」か 3 | 新かながわ 第981号（2月2日号）, 4
新かながわ社 | 1月 |
| いまなぜ「文化財」か 4 | 新かながわ 第983号（2月9日号）, 4
新かながわ社 | 2月 |
| いまなぜ「文化財」か 5 | 新かながわ 第984号（2月16日号）, 4
新かながわ社 | 2月 |
| いまなぜ「文化財」か 6 | 新かながわ 第985号（2月23日号）, 4
新かながわ社 | 2月 |
| 市民とともに貝塚を調べる
先土器・縄文時代の食料生産 | 教養月報 第426号（2月1日号）
『岩波講座日本考古学』3 生産と流通, 33—56
岩波書店 | 2月 |

岡本 勇先生著作目録

序	古代のよこはま, 1	港北ニュータウン埋蔵文化財調査団	3月
N. G. マンローと三ッ沢貝塚	古代のよこはま, 41—43		
海浜部の集落	古代のよこはま, 82—85		
序文	横浜市緑区十日市場町長光廃寺跡 横浜市埋蔵文化財調査委員会	3月	
序言	亀ノ甲山・オオデラ百崩(港北ニュータウン地域内埋蔵文化財調査報告VII)	横浜市埋蔵文化財調査委員会	3月
高抜横穴群の調査—南下浦中学校校庭拡張工事にともなう緊急調査の概要	三浦市教育委員会	3月	
むすび	都留市史編纂委員会編『都留市史』資料編 地史・考古, 535—537	都留市	3月
神奈川のあけぼの 赤土のなかの文化 貫 達人監修『図説神奈川県の歴史 上』原始古代中世近世, 42—80 有隣堂		6月	
図版特集 遠い祖先のまなざし	貫 達人監修『図説神奈川県の歴史 上』原始古代中世近世, 81—84		
1987 (昭和62) 年			
調査概要 考古・史跡	横浜の文化財 6, 18	横浜市教育委員会	3月
序	七ツ塚・権田池東遺跡(港北ニュータウン地域内埋蔵文化財調査報告IX)	横浜市埋蔵文化財調査委員会	3月
縄文時代の漁撈活動 称名寺貝塚	『資料が語る神奈川の歴史60話』, 20—23 三省堂		6月
赤土が秘める謎	市史だより 創刊号, 1・2	綾瀬市教育委員会	7月
本棚 横須賀市人文博物館「考古資料図録I」	横須賀考古学会会報 No.2, 7	横須賀考古学会	9月
小橋遺跡(中村 勉・諸橋千鶴子)	総48頁	小橋遺跡調査団	11月
鉈切貝塚の発見一日記のひとこま	横須賀考古学会会報 No.3, 1・2	横須賀考古学会	12月
1988 (昭和63) 年			
序	寺谷戸遺跡発掘調査報告	横浜市埋蔵文化財調査委員会	3月
高抜横穴群の調査(塚田明治・宇内正城・鈴木 隆)		三浦市教育委員会	3月
三浦市三戸・小網代地区遺跡詳細分布調査I(鍔持輝久・小暮慶明・宇内正城・臼井 敦)	三戸小網代地区遺跡調査団		3月
36年前の思い出 三貫地貝塚	福島県立博物館調査報告 第17集, 17・18	福島県立博物館	3月
横須賀考古学会の歴史(プレ・ヒストリー) 1	横須賀考古学会会報 No.4, 1・2 4・5	横須賀考古学会	3月
序	中村五郎著『弥生文化の曙光』, III・IV	未来社	5月
はじめに	清来寺墓地裏遺跡発掘調査報告	横浜市埋蔵文化財調査委員会	6月
序	市営菅田住宅地内発掘調査報告	横浜市埋蔵文化財調査委員会	6月
市域の考古資料と本巻の編集について	『大和市史』7 考古資料編, III—VII 大和市		7月
南堀貝塚の発掘	『横浜市史』資料編21 考古資料編, 1—212 横浜市		7月
三殿台遺跡北側貝塚(今井康博)	昭和62年度文化財年報(埋蔵文化財その6), 17・18	横浜市教育委員会	7月
杉原莊介論	『弥生文化の研究』10, 174—181	雄山閣出版	11月
横須賀考古学会の歴史(プレ・ヒストリー) 2	横須賀考古学会会報 No.5, 1・2	横須賀考古学会	12月
横須賀考古学会の歴史(プレ・ヒストリー) 3	横須賀考古学会会報 No.6, 1	横須賀考古学会	12月
1989 (平成元) 年			
書評『橋口尚武 島の考古学』 赤旗(1月23日号)		日本共産党中央委員会	1月
本巻の編集について(阿部征寛) 『大和市史』1 通史編 原始・古代・中世, III—X 大和市			3月
横須賀市佐原泉遺跡(中村 勉)	泉遺跡調査団		3月

三浦市三戸・小網代地区遺跡詳細分布調査II（歓持輝久・小暮慶明・中村勉・臼井敦）	三戸小網代地区遺跡調査団	3月
序 上白根町後谷北遺跡発掘調査報告	横浜市埋蔵文化財調査委員会	3月
序 神明台遺跡A地点発掘調査報告	横浜市埋蔵文化財調査委員会	3月
瀬戸ヶ谷古墳にみる各種の埴輪 『図説横浜の歴史』、54・55	横浜市市民局市民情報室広報センター	4月
鰐川流域の横穴と製鉄 縄文文化の起源と貝塚 『図説横浜の歴史』、60・61 『考古学ゼミナール』縄文文化と貝塚、57—86 六興出版		4月
ミッドウェー母港化反対闘争をたたかって 芳賀武追悼文集をつくる会編『追想・芳賀武』、155—164	芳賀武追悼文集をつくる会	6月
池子の埋蔵文化財 よこはま文化 第45号、1・2	横浜文化団体連絡会議	7月
序 川島町西原遺跡発掘調査報告	横浜市埋蔵文化財調査委員会	7月
池子の森に眠る祖先の文化遺産 赤旗（7月30日号）	日本共産党中央委員会	7月
池子の森と核兵器 赤旗（8月1日号）、4	日本共産党中央委員会	8月
勤労人民も含む古代社会像解明できる池子 平和新聞 第1285号（9月15日号）	日本平和委員会	9月
序 綱島古墳	横浜市埋蔵文化財調査委員会	10月
はじめに 観福寺北遺跡・新羽貝塚発掘調査報告	横浜市埋蔵文化財調査委員会	10月
思い出 奥田直栄先生追悼集 68・69	学習院大学輔仁会史学部	12月
1990（平成2）年		
弥生時代の環濠集落址を掘る 市史だより 第7号、1—5	綾瀬市教育委員会	2月
海老名市域における考古学研究のあゆみ—沼田頼輔と中山每吉のこと— えびなの歴史 海老名市史研究 創刊号、4—7	海老名市企画部市史編さん室	3月
序 山田大塚遺跡（港北ニュータウン地域内埋蔵文化財調査報告・）	横浜市埋蔵文化財調査委員会	3月
大塚山古墳をめぐる現状保存 横須賀考古学会会報 No.13、1	横須賀考古学会	6月
書評「戸沢充則著 縄文時代研究序説」 赤旗（7月2日号）	日本共産党中央委員会	7月
(仮称)称名寺貝塚D地点北側遺跡（橋本昌幸） 平成元年度文化財年報（埋蔵文化財その8）、17・18	横浜市教育委員会	7月
篠山遺跡の弥生土器のもつ意味 『茅ヶ崎市埋蔵文化財調査10周年記念集』、1—6（湘南考古学 同好会1991の一部）	10周年記念集編集委員会	11月
1991（平成3）年		
10周年記念講演 神奈川県下における前期古墳成立の基盤について 湘南考古学同好会々報 42、1—13	湘南考古学同好会	3月
まとめ 浜諸磯遺跡—古墳時代後半から奈良・平安時代にかけての砂丘上 の集落遺跡—（三浦市埋蔵文化財調査報告書 1）、116・117	三浦市教育委員会	3月
赤星直忠先生の研究業績 はじめに 赤星直忠先生著作目録・年譜、25・26		
赤星直忠先生の米寿を祝う会	11月	
篠山遺跡の弥生土器の持つ意味 足もとに眠る歴史 西相模の三・四世紀、73—76 東海大学文学部・東海大学校地内遺跡調査団	11月	
1992（平成4）年		
[1] 古代の生活と文化 伊豆利彦編『横浜と文学』、4—10 横浜市立大学一般教育委員会	3月	
神崎遺跡の意義—あとがきにかえて— 神崎遺跡発掘調査報告書（綾瀬市埋蔵文化財調査報告 2）， 167—170 綾瀬市教育委員会	3月	
まえがき 赤坂遺跡にみる遠い祖先のくらし（三浦市埋蔵文化財調査報告書 2） 三浦市教育委員会	3月	
序 上の山遺跡（港北ニュータウン地域内埋蔵文化財調査報告XIII） 横浜市埋蔵文化財センター	3月	

岡本 勇先生著作目録

赤星先生の一周年忌を終えて かながわの考古学をきずいた人たち	横須賀考古学会会報 No.20, 1 考古論叢 神奈川 第1集, 1—16	横須賀考古学会 神奈川県考古学会	4月 5月
僕の心のなかに生きる野口君	野口孝雄君のことども—追悼文集—, 16・17 野口孝雄君追悼文集を刊行する会	野口孝雄君追悼文集を刊行する会	5月
貝輪あれこれ	利根川 13, 1—5	利根川同人	5月
東京都池袋貝塚について	武藏野の考古学 吉田 格先生古稀記念論文集, 155—168 吉田 格先生古稀記念論文集刊行会	吉田 格先生古稀記念論文集刊行会	11月
仏向遺跡（中島初子・吉田美津子・小松安子・木田英子・海坂成子）	横浜市埋蔵文化財センター		11月
1993（平成5）年			
赤星直忠先生の学問	横須賀考古学会編『赤星直忠の人間と学問—埋もれた歴史を掘り もとめて六十年—』, 1—4	横須賀考古学会	3月
矢出川の思い出	草原の狩人刊行会編『草原の狩人 由井茂也日記抄』, 261—264 ほおづき書籍	ほおづき書籍	6月
大規模開発の凋落	考古学ジャーナル No.362, 1	ニュー・サイエンス社	6月
マンローの人と仕事	赤旗（6月29日号）, 9	日本共産党中央委員会	6月
岩宿のことども	森 浩一・佐原 真監修『考古学の世界』第2巻 関東・中部, 222・223	ぎょうせい	7月
1994（平成6）年			
調査概要（6）考古	横浜の文化財（12）, 12・13	横浜市教育委員会	3月
横浜市内遺跡の分布一覧	横浜の文化財（12）, 74—95	横浜市教育委員会	3月
あとがき	神奈川県相模原市上中丸遺跡（下）, 657—659	相模原市当麻下溝遺跡群調査会	12月
1995（平成7）年			
弥生時代の巨大な竪穴住居址について	日本考古学協会第61回総会研究発表要旨, 8—12	日本考古学協会	5月
山内清男先生と田戸遺跡のことなど	利根川 16, 5—8	利根川同人	5月
遺跡群研究序説	郵政考古学会編『平井尚志先生古稀記念考古学論攷』 第III集, 1—14	郵政考古学会	6月
魅力ある歴史の叙述を！	考古かなかわ 第9号, 1	神奈川県考古学会	9月
拠点集落としての赤坂遺跡	平成6年度三浦市文化財展 祖先からのメッセージ—赤坂遺跡と その出土遺物展—, 2	三浦市教育委員会	12月
1996（平成8）年			
縄文時代のタイムカプセル—鳥浜貝塚の発掘—	明治大学考古学博物館編『発見と考古学』市民の考古学 3, 41—59 名著出版		2月
第4章 弥生時代（小滝 勉）『綾瀬市史』9 別編 考古, 551—602	綾瀬市		3月
刊行に当たって	海老名市編『相模国分寺研究の先駆者中山每吉—その人と業績』 海老名市史叢書1, 1・2	海老名市	3月
地域史研究の業績	海老名市編『相模国分寺研究の先駆者中山每吉—その人と業績』 海老名市史叢書1, 26—37		
和島誠一先生との出会い	利根川 17, 10・11	利根川同人	5月
『かながわの縄文文化の起源を探る』（1996.3.3）講評	かながわの縄文文化の起源を探る パート2, 65・66	神奈川県考古学会	10月
1997（平成9）年			
第II章 発掘調査の目的 第V章 洞穴内の堆積層について 第IX章 まとめ	大浦山洞穴（三浦市埋蔵文化財調査報告書 第4集）, 2・8—13・ 110—112	三浦市教育委員会	3月
1998（平成10）年			
茅ヶ崎を掘って	文化資料館調査研究報告 6, 89—100	茅ヶ崎市文化資料館	3月
『縄文と弥生—日本文化の土台にあるもの—』本文280 図版4	未来社		11月
A 縄文文化研究の諸段階 縄文文化（1955年）と総論（1984）の再録, 9—60			

- B 縄文社会の生産と呪術 原始社会の生産と呪術年（1975年）の再録, 61—101
C 土器型式の現象と本質 土器型式の現象と本質（1959年）の再録, 102—105
D 尖底土器の終焉 尖底土器の終焉（1966年）の再録, 105—121
E 歴史の主体者と縄文文化の発展 縄文文化の発展（1979年）の再録, 121—132
F 弥生文化研究と蒔田鎬次郎 弥生文化研究と蒔田鎬次郎（1985年）の再録, 135—149
G 愛知県西志賀遺跡 愛知県西志賀遺跡（1961年）の再録, 150—174
H 土器の底 土器の底（1963年）の再録, 174—185
I 弥生文化の成立 弥生文化の成立（1966年）の再録, 186—205
J 弥生時代石製工具の意義 弥生時代石製工具の意義（1967年）の再録, 205—213
K 環濠集落とその墓地 弥生時代の村と墓地（1977年）の再録, 213—223
L 弥生時代の巨大な堅穴住居 勤労人民も——（1989年）を増補改稿, 223—232
M 海蝕洞穴遺跡の諸問題 書きおろし, 232—238
N 貝のプレスレット 貝輪あれこれ（1992年）を増補改稿, 238—247
O 前期古墳成立の基盤 1981年3月（神奈川県史）と1991年3月を元に改稿, 247—260
多様な発達を示す縄文文化の姿 日本考古学 第6号, 22—26 日本考古学協会 12月
夏島貝塚と野島貝塚, そして金沢の歴史 六浦文化研究 第8号, 1—17 六浦文化研究所 12月

* 編集注：本目録は、「岡本 勇先生年譜」とともに武井則道が作成したもの（岡本 勇先生追悼文集刊行会 1999 『岡本 勇 その人と学問』東京堂出版）を基礎としている。表記等、不統一な部分がある。なお遺漏も多いと思われるが、お許し願いたい。

岡本 勇先生講演目録

講演名	講演・発表機関	講演月日
1951（昭和26）年 田戸下層以前の縄文式土器	原始文化研究会 4月例会	4月26日
1953（昭和28）年 南関東に於ける撫糸文土器群の編年について（芹沢長介）	日本考古学協会第11回総会	4月26日
九州における押型文土器の時期	明治大学考古学研究会	10月 1日
1955（昭和30）年 愛知県西志賀貝塚の遠賀川式土器（杉原莊介）	日本考古学協会第16回総会	10月30日
1958（昭和33）年 夏島貝塚の古さについて	横須賀市博物館	10月17日
1959（昭和34）年 大浦山遺跡とその土器（赤星直忠）	日本考古学協会第23回総会	5月 3日
鳥取県岩美町浦富牧谷古墳群について（中川成夫）	日本考古学協会第24回総会	10月24日
1960（昭和35）年 縄文式土器の地域性－新潟県中頸城郡妙高村津生遺跡の場合を中心として	立教大学史学会	11月12日
1962（昭和37）年 横須賀市吉井貝塚（赤星直忠・神沢勇一）	日本考古学協会第28回総会	4月28日
1966（昭和41）年 尖底土器の終焉	日本考古学協会昭和41年度大会	10月29日
1971（昭和46）年 市民のための考古学	考える市民の会（逗子市）	2月13日
1974（昭和49）年 地域研究と文化財群の保存	文化財保存全国協議会	7月
1976（昭和51）年 赤土の中の文化	武相文化協会特講 南関東の考古学諸問題	12月
1978（昭和53）年 埋蔵文化財と郷土史の学習	茅ヶ崎市文化資料館講座	11月29日
1979（昭和54）年 神奈川県下における後期弥生土器の分布	横須賀考古学会第8回研究会	7月 7日
縄文時代の集落－特に横浜港北ニュータウン遺跡群を中心にして	武相文化協会特講 南関東の縄文文化諸問題	10月28日
1980（昭和55）年 茅ヶ崎の埋蔵文化財について	茅ヶ崎市議会議員研修会	2月20日
茅山上層以後の土器について	横須賀考古学会第19回研究会	9月 6日
1983（昭和58）年 縄文時代早期末・前期初頭の諸問題	神奈川考古同人会シンポジウム記念講演	12月 3日
1984（昭和59）年 弥生時代と農耕の始まり	横須賀市人文博物館	7月21日
神奈川の考古学研究の歴史（黎明期の考古学）	神奈川県立埋蔵文化財センター かながわ県民アカデミー「考古学を学ぶ」	11月29日
1985（昭和60）年 明治時代神奈川県下考古学研究の先駆者（ハイオニア）たち	第2回神奈川地域史研究会総会	2月 2日
仏教以前の火葬	横須賀考古学会研究会	10月 4日
茅ヶ崎の遺跡	茅ヶ崎市文化資料館特別展講演	10月27日

弥生時代	神奈川県立埋蔵文化財センター かながわ県民アカデミー「考古学を学ぶ」	12月5日
1986（昭和61）年		
考古学の型式とその編年について	神奈川県立埋蔵文化財センター 埋蔵文化財研修会	6月24日
吉井城山と縄文時代	横須賀市人文博物館	8月10日
縄文と弥生の洗骨について	横須賀考古学会研究会	10月31日
1987（昭和62）年		
縄文時代研究の歩み	神奈川県立埋蔵文化財センター かながわ県民アカデミー	3月3日
原始神奈川を掘る	法政第二高等学校 京浜歴史科学研究会公開講座	8月21日
勝坂式土器と縄文文化	神奈川県立埋蔵文化財センター かながわの遺跡展	10月17日
縄文文化の起源と貝塚	明治大学考古学博物館	11月
緑・港北の考古遺跡1 港北ニュータウン地域の考古遺跡の特色	武相文化協会 644例会	12月13日
1989（平成1）年		
縄文時代早期の文化について	神奈川県立埋蔵文化財センター かながわ県民アカデミー	10月17日
1991（平成3）年		
神奈川県下における前期古墳成立の基盤について	湘南考古学同好会10周年記念講演	4月1日
かながわの考古学をきずいた人たち	神奈川県考古学会設立総会記念講演	4月27日
港北ニュータウンの調査と遺跡群研究	第15回神奈川県遺跡調査・研究発表会特別講演	9月29日
1992（平成4）年		
茅ヶ崎を掘って	茅ヶ崎市文化資料館特別展講演	2月23日
夏島貝塚と野島貝塚、そして金沢の歴史	六浦文化研究所講演会	3月29日
田戸上層から子母口、そして野島へ	横須賀考古学会	6月11日
1995（平成7）年		
弥生時代の巨大な竪穴住居址について	日本考古学協会第61回総会特別講演	5月15日
1996（平成8）年		
原始・古代の生活—遺跡・遺物より環境問題を考える—	武相文化協会 749例会	6月30日
※編集注：岡本先生の講演は、なお多数にのぼると思われる。以上に掲げたものは、平成13年2月10日 時点で編集委員会の管見にふれたものである。以下に講演年月日の確認ができるないもの 若干を加えておく。		
赤星先生を引き継ぐもの	横須賀考古学会	1991以後
貝輪	横須賀考古学会	1992以前
大浦山洞穴の土師器	横須賀考古学会	
縄文時代のタイムカプセル—鳥浜貝塚の発掘—	明治大学考古学博物館	

岡本 勇先生発掘調査歴

1946.4	横須賀市長井の経塚
1947.春	横浜市野島貝塚 発掘 赤星直忠（赤星1948・1951）
1947.4	横浜市野島北貝塚 発掘 國學院大學樋口清之・小出義治・金子量重・永峰光一他（赤星1951）
1947.5ないし6	横浜市称名寺門前の葉王寺境内の貝塚 発掘
1947.7.13～9.3	静岡県静岡市登呂遺跡 第1回発掘（日本考古学協会1949）
1948.3.6	横須賀市佐野町枇杷山山頂遺跡 発掘 川上久夫（川上1948）
1948.4.3～6	島根県簸川郡原山遺跡発掘 杉原莊介・川上久夫（杉原1948）
1948.4.14～5.1	愛知県豊橋市瓜郷遺跡 発掘 和島誠一・市原壽文（豊橋市教育委員会1963）
1948.4.22～25	静岡県静岡市有東第二遺跡の発掘に参加か（後藤1951）
1948.5.16	静岡県熱海市桃山遺跡 発掘 望月薰弘（岡本1951）
1948.6.13～8.19	横須賀市なたぎり遺跡 発掘（赤星1954）
1948.6.20	横須賀市佐野町枇杷山山頂遺跡 発掘（川上1948）
1948.7.21～9.4	静岡県静岡市登呂遺跡 第2回発掘調査（日本考古学協会1954）
1948.11.2～7	愛知県西志賀貝塚 杉原莊介の調査に参加（杉原1949）
1948.11.11～25	川崎市中谷遺跡 発掘 大塚初重・川上久夫（岡本1951）
1948.11～12	茨城県北相馬郡花輪台貝塚 発掘 吉田格・市原壽文・吉崎昌一他（吉田1948）
1948.12.23・24	三浦郡初声村赤坂遺跡 川上久夫（川上1951）
1948.10～翌年春まで	横須賀市猿島 猿島洞窟遺跡 発掘（赤星1952）
1949.2.6	三浦郡南下浦村大浦山遺跡、赤星直忠等と試掘（岡本1960・62）
1949.3.8～11	愛知県豊橋市五貫森遺跡 発掘（杉原・外山1964）
1949.3	三浦郡初声村三戸遺跡、数回の調査を行い、若干の土器片を採集
1949.3	横須賀市高坂遺跡、大塚山遺跡などを赤星直忠と踏査
1949.3.21	横須賀市夏島貝塚の遺物を追浜の伊藤書店で見学する
1949.3.27	横浜市桂台遺跡 第1次調査（杉原・戸沢1963）
1949.4.3	横浜市野島貝塚（第一区） 発掘
1949.4.7・8	静岡県田方郡平井遺跡および向原遺跡 発掘（芹沢1954）
1949.4.16	大楠地図帶踏査 横須賀市馬ノ背山遺跡発見（岡本1959）
1949.4.17	三浦郡南下浦村大浦山洞穴 発掘（赤星・岡本1962）
1949.4.21～24	静岡県小笠郡菊川町白岩遺跡発掘調査に参加 後藤守一・和島誠一・川上久夫・田中一郎・龜井正道・市原壽文他
1949.4.25～5.5	愛知県豊橋市瓜郷遺跡 発掘（豊橋市教育委員会1963）
1949.5	横須賀市田戸遺跡、数回の調査
1949.5.8	千葉県千葉市園生貝塚 明治大学考古学研究室実習発掘
1949.5.15,6.1～2.5・12	横須賀市平坂貝塚 発掘（杉原・芹沢・岡本1949、岡本1953）
1949.7.10	三浦郡三崎町諸磯遺跡 赤星直忠等
1949.7.20～30	静岡県静岡市登呂遺跡 第一期発掘（日本考古学協会1954）

1949.8.10	静岡県静岡市佐渡遺跡 発掘（杉原1954・1962）
1949.8.11～28	静岡県静岡市登呂遺跡 第二・三期発掘（日本考古学協会1954）
1949.9.10～13	群馬県新田郡笠懸村岩宿遺跡予備調査に参加（岡本1958）
1949.9.18	横須賀市平作窯址（小矢部窯址） 発掘 赤星直忠（赤星1954）
1949.10.1～10	群馬県新田郡笠懸村岩宿遺跡 第1回の本調査（杉原1956）
1949.10.18	三浦郡下浦村大浦山遺跡（岡本1960）
1949.10.29～11.2	愛知県岡崎市村上遺跡
1949.11.3	愛知県碧海郡富士松村築地貝塚
1949.11.4	静岡県田方郡畠毛向原遺跡
1949.11.2～12.3	埼玉県岩槻市真福寺泥炭遺跡 発掘 甲野勇・吉田格・市原壽文・大和久震平（甲野1955）
1949.11.7～11	千葉県香取郡大字木ノ内城ノ台北貝塚 第1次調査 吉田格（吉田1955）
1949.11.13	横浜市桂台遺跡 第2次調査（杉原・戸沢1963）
1950.1.23	三浦郡三戸遺跡 吉田格氏の発掘 確認（吉田1955）
1950.2.18	横須賀市夏島貝塚 第1回発掘（杉原・芹沢1957）
1950.3.17～19	横浜市杉田遺跡 第1次調査（杉原・戸沢1963）
1950.3.21～28	横須賀市夏島貝塚 発掘（杉原・芹沢1957）
1950.4.10～20	群馬県新田郡笠懸村岩宿遺跡 発掘（杉原1956）
1950.6.25	横浜市杉田遺跡 第2次調査（杉原・戸沢1963）
1950.8.1～17	青森県下北郡吹切沢遺跡の発掘調査に参加（江坂1954）
1950.9.1～6	静岡県静岡市登呂遺跡発掘 第4回（日本考古学協会1954）



1950年8月 青森県吹切沢遺跡調査団記念スナップ（野牛沼南岸から北方に遺跡を望む
前列中央左：岡本先生、後列左端：江坂輝彌氏、後列右端：吉崎昌一氏 写真提供：江坂氏）

岡本 勇先生発掘調査歴

1950.10.1～4	静岡県賀茂郡岬遺跡 発掘 吉田格・市原壽文（吉田1951）
1950.10.10～13	千葉県香取郡大字木ノ内城ノ台北貝塚 第2次調査 吉田格・北詰栄男 ・市川規平・岩月康典（吉田1955）
1950.10.7・8	川崎市津田山遺跡の発掘に参加（吉田1955）
1950.10.20～30	埼玉県南埼玉郡真福寺遺跡の発掘に参加（甲野1955）
1950.11.23～28	群馬県新田郡藪塚にて前期縄文式文化遺跡 4回目発掘 確認（杉原1951・1955）
1950.12.3～22	静岡県田方郡韭山村山木遺跡 発掘（後藤ほか1962）
1951.1.26	静岡県小笠郡笠原村大畠遺跡 発掘（芹沢1960）
1951.2.18～24	横浜市称名寺A・B貝塚 発掘（吉田1960）
1951.3.13～18	静岡県小笠郡笠原村大畠遺跡 発掘（岡本1955, 芹沢1960）
1951.3.25～4.6	愛知県渥美郡吉胡貝塚 発掘（後藤・長谷部ほか1952）
1951.3.31～4.9	愛知県宝飯郡稻荷山遺跡 発掘（杉原・外山1964）
1951.5.13	千葉県千葉郡 潤橋遺跡 発掘（戸沢1979）
1951.6.12	東京都板橋区茂呂遺跡の予備調査（杉原・吉田・芹沢1959）
1951.8.9～22	福岡県糟屋郡夜臼遺跡 発掘（日本考古学協会編1960・1961）
1951.8.20～29	福岡県築紫郡板付遺跡 発掘（日本考古学協会編1960・1961）
1951.8.26～9.1	佐賀県東松浦郡柏崎遺跡 発掘（松尾1955）
1951.10.22・25, 11.3・4	東京都板橋区栗原遺跡（岡本1955）
1951.11	東京都国分寺市多喜窪A遺跡の発掘に参加（吉田1952）
1951.12.17・18	横浜市大丸遺跡 発掘（芹沢1956）
1951.12.20～25	栃木県下都賀郡藤岡貝塚 発掘（岡本・塚田1962）
1952.1.12～16	横浜市大丸遺跡 発掘（芹沢1956）
1952.5.7	横須賀市西来寺裏山遺跡 発掘（赤星1957）
1952.5.7・8	中郡大磯町金口古墳（赤星1974）
1952.7.24～30	横須賀市大塚古墳 発掘（赤星1953）
1952.7.27～8.9	大阪府中河内郡西瓜破・瓜破遺跡 発掘（日本考古学協会編1960・1961）
1952.8.1～10	山口県熊毛郡岩田遺跡 発掘（日本考古学協会編1960・1961）
1952.8.8～12	福岡県遠賀郡城ノ越遺跡 発掘（日本考古学協会編1960・1961）
1952.8.16～28	福岡県築紫郡那珂町・板付遺跡 発掘（日本考古学協会編1960・1961）
1952.10.25・26	三浦郡上宮田砂丘遺跡 発掘（赤星1957）
1952.11.23～12.1	茨城県丸山第1号墳の発掘調査に参加（後藤・大塚1957）
1952.12	横須賀市かろうと山古墳 発掘（赤星1958）
1953.6.6・7	横浜市下組遺跡調査 確認
1953.6.14～24	青森県北津軽郡金木砂礫層調査（杉原1965）
1953.7.11～8.5	愛知県名古屋市西志賀遺跡 発掘（杉原・岡本1955・日本考古学協会編1960・1961）
1953.8.16～30	福岡県築紫郡板付遺跡 発掘（日本考古学協会編1960・1961）
1953.10.18	群馬県勢多郡武井遺跡 予備調査（杉原1954・1977）
1954.1.7～10	群馬県勢多郡武井遺跡 予備調査（杉原1954・1977）

1954.1.19~21・27	逗子市山野根横穴 発掘（赤星1963）
1954.2.14・23	三浦市初声町三戸遺跡 吉田格と発掘（吉田1955）
1954.3.12・13	東京都練馬区武蔵関 発掘
1954.3.15・16	千葉県千葉市樋橋貝塚 発掘（戸沢1979）
1954.5.4~6	千葉県市川市丸山遺跡調査（杉原1957）
1954.5.19~29	群馬県勢多郡武井遺跡 本格調査（杉原1977）
1954.6.12・13	横須賀市茅山貝塚 発掘（赤星・岡本1957）
1954.8.12・13	愛知県西春日井郡朝日貝塚（貝殻山貝塚）発掘
1954.8.17~30	福岡県築紫郡板付遺跡 発掘（日本考古学協会編1960・1961）
1954.10.13~23	千葉県市川市堀之内貝塚の全体測量に従事（岡本1957）
1954.12.20~12.24	千葉県香取郡西之城貝塚 発掘（西村・金子・芹沢・江坂1955）
1955.1.28~3.4	東京都西多摩郡小河内村 第1回発掘調査（後藤・岡本ほか1958）
1955.6.17~23	横須賀市夏島貝塚 第2回発掘調査（杉原・芹沢1957）
1955.7.14~31	横浜市南堀貝塚 発掘（岡本・和島1958・岡本1988）
1955.8.2~10	東京都西多摩郡小河内村 第2回発掘調査（後藤・岡本ほか1958）
1955.8.21~30	佐賀県唐津市桜馬場遺跡発掘調査（日本考古学協会編1960・1961）
1955.9.6~20	山口県豊浦郡土井ヶ浜遺跡の第3次発掘調査（日本考古学協会編1960・1961）
1955.11.16~25	東京都西多摩郡小河内村 第3回発掘調査（後藤・岡本ほか1958）
1956.1.20~24	横浜市寺前貝塚（称名寺貝塚）和島誠一の調査に参加（横浜市教育委員会1984）
1956.9.25	横須賀市横須賀高等学校裏弥生式住居発掘（赤星・岡本1979）
1956.11.10・11	鎌倉市手広遺跡 発掘（赤星1959）
1956.11.17・18	横須賀市千代ヶ崎遺跡 発掘
1956.12.20~26	横須賀市平根山遺跡 発掘（赤星・岡本・村越1958）
1957.8.11~17	横浜市中居丸山横穴群（鶴沼女子高等学校地歴研究部1964）
1957.9.8	東京都国分寺市熊の郷遺跡・殿ヶ谷戸遺跡 発掘（吉田1952）
1957.11.1	三浦郡葉山町馬の背山遺跡の発掘調査（岡本1959）
1957.11.4~10	横須賀市ふくざく谷横穴群 調査（赤星1959）
1958.1.15・16	横須賀市長浜横穴群（赤星1960）
1958.4.1~10	小田原市千代庵寺址（岡本1958、赤星1962）
1958.6.5~8	三浦市大浦山遺跡発掘調査（赤星・岡本1959、岡本1960・1962）
1958.6.26~30	横浜市赤穂原遺跡（芹沢1962）
1958.8.9~12	横浜市宮ノ前横穴群（鶴沼女子高等学校地歴研究部1964）
1958.10.1~5	三浦市鵜が島台遺跡の発掘調査（岡本1961・1962）
1958.11.2~11	静岡県磐田市西貝塚の発掘に参加（麻生ほか1961）
1959.1.14~18	東京都千代田区九段上遺跡 発掘（千代田区1960）
1959.3.16~18	静岡県浜名郡長者平遺跡
1959.3.27~28	新潟県新井市觀音堂古墳群測量調査（中川編1961）
1959.3.29~31	新潟県新井市天神堂古墳群測量調査（中川編1961）
1959.4.1	新潟県新井市小丸山古墳群測量調査（中川編1961）



1958年夏 三浦市大浦山遺跡記念スナップ（左から塙田明治氏、麻生優氏、村越潔氏、岡本先生、浜田勘太氏、赤星直忠氏、写真提供：横須賀市人文博物館）

1959.4.2	新潟県新井市原通古墳群測量調査（中川編1961）
1959.4.12・14	三浦市油壺遺跡 発掘（岡本1959）
1959.7.3～5	静岡県賀茂郡西伊豆町調査（中川ほか1965）
1959.7.6・7	静岡県賀茂郡松崎調査（中川ほか1965）
1959.8.1～7	新潟県十日町市小坂遺跡 発掘（岡本1961・1964）
1959.8.12～15	静岡県磐田市西貝塚の地形測量（麻生ほか1961）
1959.8.15～23	横浜市宮ノ前横穴群（鶴沼女子高等学校地歴研究部1964）
1959.8.28～31	静岡県磐田市石原貝塚 発掘
1959.9.5～10	横浜市三殿台遺跡 発掘（和島ほか1962・1965など）
1959.9.29・30	東京都多摩市蓮光寺遺跡 発掘
1959.10.24・25・31・11.1・8	横須賀市長浜横穴 発掘（赤星1961、岡本ほか1962）
1959.11.29,1960.1.17・31・2.1	横浜市（汲沢）大丸遺跡 調査（鎌倉学園考古学部1960）
1959.11.19～22	茅ヶ崎市堤貝塚 発掘（岡本1960・1963・1969・1981）
1960.2.14～3.20	鎌倉市手広遺跡 発掘（赤星1959）
1960.2.21・3.6・13	藤沢市向川名 発掘（赤星1959）
1960.2.27・28	鎌倉市東御門やぐら調査
1960.3.22～24	小田原市千代遺跡 発掘（神沢1961）
1960.3.31	小田原市千代寺院址 発掘（赤星1962）
1960.4.3～7	横浜市矢畑貝塚 発掘（赤星・岡本1979）
1960.4.9～11	中郡伊勢原町大山調査（岡本1960）
1960.4.19～22	中郡大磯（大磯町）横穴 発掘（赤星1964）
1960.6.9	横浜市東白楽貝塚（白幡西貝塚）の発掘（考古学研究会1960・62・63）

岡本 勇先生発掘調査歴

1960.6.19	相模野調査 大和市 松沢亜生（岡本・松沢1965）
1960.6.20	相模野調査 寒川から茅ヶ崎市 松沢亜生（岡本・松沢1965）
1960.6.26・27	小田原市千代永塚遺跡 発掘（赤星1961・1965、赤星・岡本1979）
1960.7.1	相模野調査 座間から相模原市 松沢亜生（岡本・松沢1965）
1960.7.5～11	新潟県中頸城郡妙高村蓮生遺跡 発掘（中川ほか1966など）
1960.7.14・15	新潟県十日町市小坂遺跡 発掘（岡本1961・1964）
1960.7.21～31	長崎県北松浦郡福井洞穴 発掘（鎌木・芹沢1965・66）
1960.8.6～12	新潟県南蒲原田上郡船河遺跡 発掘（岡本1965）
1960.8.21～24	中郡伊勢原町大山 発掘（岡本1960、赤星1964）
1960.10.24～26・28～30・11.4～7・25～30・12.30	横須賀市吉井貝塚 発掘（岡本1961・1962・1963）
1961.5.28～31	中郡伊勢原町尾根山古墳（赤星1974）
1961.7.5～12	新潟県佐渡三宮貝塚 発掘（池田ほか1963）
1961.7.22～24	横浜市三殿台遺跡 発掘（和島ほか1965など）
1961.8.24	九学会連合の佐渡調査（桂林遺跡、台ノ鼻古墳）発掘（加藤ほか1964）
1961.11.5～11	新潟県魚沼古墳群 分布調査（中川ほか1963）
1961.12.9・10	新潟県塩沢古墳 調査（中川ほか1963）
1962.2.24～31	茅ヶ崎市堤貝塚 発掘（岡本1963・1967・1969）
1962.4.8	三浦市大浦山洞穴 予備調査（岡本1962）
1962.5.2～4	新潟県塩沢、南山古墳調査
1962.5.14・20	横須賀市小矢部米之台 宮ノ台期住居址発掘
1962.5.28・29	中郡伊勢原町尾根山古墳（赤星1974）
1962.7.6～12	青森県三沢市野口貝塚 発掘（岡本・加藤1963）
1962.7.16～20	新潟県新発田市内の考古学的調査（岡本・中川・加藤1963）
1962.25～30	福井県三方郡鳥浜貝塚 発掘（森川1963、森川ほか1979）
1962.8.7～15	三浦市大浦山洞穴 発掘（赤星・岡本1962）
1963.1.20	足柄上郡金子台遺跡 発掘（赤星1974）
1963.3.3	横須賀市小矢部米之台遺跡 発掘
1963.3.29～4.1	相模原市塩田遺跡 発掘（相模原市1964）
1963.7.9～15	青森県追館遺跡 発掘とgeneral suroeg 甲地村、上北町
1963.7.30	三浦市大浦山洞穴 発掘（赤星1967）
1963.8.1～7	福井県三方郡鳥浜貝塚 発掘（森川ほか1979）
1963.11.9～11	静岡県伊豆 西ノ段 松崎町 調査（岡本ほか1965）
1963.11.18・19	茅ヶ崎市西方貝塚 発掘（岡本1969・1974・1981）
1963.12.22	横須賀市蛭畠遺跡 発掘（神沢1967）
1964.2.2	茅ヶ崎市八ツ口横穴 発掘（赤星1969）
1964.3.18～27	横浜市折本貝塚 発掘（桜井1969）
1964.3.21	横浜市貝殻畠貝塚（北川貝塚）発掘
1964.6.12	横須賀市鴨居45—5 確認？
1964.7.5～9	三重県鳥羽市大築海貝塚 発掘（岡本1966・1969）

岡本 勇先生発掘調査歴

1964.7.31～8.5	茅ヶ崎市西方貝塚 発掘（岡本1969・1974・1981）
1964.8.17～21	新潟県小千谷市長浜貝塚 発掘 中世墳墓
1964.8.25～27	新潟県北蒲原郡出湯中世墳墓 発掘（岡本1965）
1965.1	三浦市三戸遺跡（岡本1968）
1965.4.11	横浜市法正寺横穴
1965.7.4～10	三重県志摩郡阿津里貝塚（岡本1966）
1965.7.18～7.23	岩手県平泉調査
1965.8.3～4	平塚市五領ヶ台貝塚調査（神奈川県文化財協会1966, 岡本1969, 平塚市教育委員会1970）
1965.8.11～18	津久井郡藤野町樋戸中原遺跡発掘（赤星・岡本1979）
1965.10.29～11.3	新潟県新井市大貝遺跡 発掘（岡本・加藤1967）
1965.11.23	横須賀市堂山遺跡 発掘（赤星1965・1966）
1966.2.12～14	三浦市三戸遺跡 発掘（岡本1968）
1966.3.11～20	横浜市上倉田原所在の縄文時代包含地 発掘（横浜市教育委員会1984）
1966.4.4～9	三浦市赤坂遺跡 発掘（岡本1967・1977）
1966.4.17～18	三浦市新井城測量
1966.5.2～5	新潟県新井市大貝遺跡 発掘（岡本・加藤1967）
1966.12.18～25～28	横須賀市下吉井遺跡 発掘（岡本1968）
1967.1.24	横須賀市鳥ヶ崎横穴 調査
1967.2.18～20	三浦市三戸遺跡 発掘（岡本1968）
1967.3.19～21	横須賀市下吉井遺跡 発掘（岡本1968・70）
1967.3.28～4.4	岩手県平泉調査



1968年1月5日 三浦市雨崎洞穴の発掘調査（埋葬遺構測量中の岡本先生）

1967.5.3	三浦市新井城測量
1967.5.5	横須賀市小矢部城測量（赤星1969）
1967.7.27～31	三浦市雨崎洞穴 発掘（岡本1969、赤星1972）
1967.8.1～20	横浜市朝光寺原遺跡A・B地区 発掘（岡本ほか1968）
1967.8.22～28	新潟県佐渡郡真野町藤塚貝塚発掘調査（岡本1968）
1967.8.30～9.2.17,10.1・8	横浜市朝光寺原遺跡発掘調査（岡本ほか1968）
1967.12.24～26・28・29	三浦市雨崎洞穴 発掘（赤星1972など）
1968.1.4～7・9・14・21・22, 3.10～17・20	
1968.3.5～27	横浜市神之木台遺跡発掘調査（高橋・吉田1977、神之木台遺跡調査グループ1977）
1968.5.3～6・12・13・17	横浜市小仙塚貝塚 発掘
1968.7.18～22	横浜市寅ヶ谷遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1969）
1968.8.10～9.20	横浜市朝光寺原遺跡C地区 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1969）
1968.10.6・20・27・11.23～25	横浜市宮ノ原東貝塚 発掘
1968.12.22～29	横浜市朝光寺原遺跡C地区 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1969）
1969.3.21～24	平塚市五領ヶ台貝塚 発掘（岡本ほか1970）
1970.3.8～15	横浜市神之木台遺跡 発掘（高橋・吉田1977、神之木台遺跡調査グループ1977）
1970.3.13	横須賀市立博物館建設予定地の古瓦出土地点（深田廃寺） 発掘（岡本1971）
1970.3.20・21	横須賀市勝力岬遺跡 発掘（岡本1972）
1970.5.3～5	横須賀市一本松遺跡 発掘（岡本1970・1972）
1970.8.12・13	千葉県夷隅郡大原町新田野貝塚 発掘（立教大学考古学研究会1975）
1971.4.13～5.9	逗子市持田遺跡 発掘（岡本1973・岡本ほか1975）
1971.7.19～29	新潟県姥島遺跡 発掘
1972.6.13～23	横浜市港北ニュータウンH5遺跡（横浜市埋蔵文化財センター1990）
1972.8.1	横須賀市鴨居小学校校庭二次堆積貝塚 確認調査
1972.12.23～26,1973.1.4	横須賀市吉井貝塚 発掘（岡本1974）
1973.3	横須賀市江戸坂貝塚 発掘
1973.8.19・20	横浜市港北ニュータウン地域内C13遺跡 発掘
1974.8.21～28	長野県上水内郡野尻湖遺跡（岡本1975）
1974.12～1977.3	山梨県大月市子之神古墳（岡本1978）
1975.1.8～3.23	横須賀市域埋蔵文化財分布調査
1975.4.10～17	三浦市江奈横穴群 発掘（赤星ほか1976）
1975.3.21～4.1	横浜市東方第1遺跡 発掘（茂木1976）
1975.8.9～18	横須賀市宮ヶ谷戸遺跡 発掘（長沢・宮ヶ谷戸遺跡調査団1977）
1976.2～3	横須賀市浜遺跡 I（赤星1977）
1976.3.8～4.5	三浦市内遺跡分布調査
1976.7	横須賀市佐原城址遺跡 発掘
1976.8～9	相模原市No.174・177 試掘
	横須賀市小舞原遺跡 発掘（岡本ほか1977）

岡本 勇先生発掘調査歴

1976.10.12～25	横浜市常盤台遺跡 発掘（横浜国立大学1982）
1977.1.10～19	横浜市称名寺H貝塚 発掘（横浜市教育委員会1984）
1977.1.23～25	三浦市赤坂遺跡 発掘
1977.2.1～22	横須賀市鴨居上の台遺跡 確認調査（鴨居上ノ台遺跡調査団1981）
1977.2～3	横須賀市茅山貝塚 確認調査
1977.3	横須賀市夏島貝塚 測量調査
1977.5～7	三浦市赤坂遺跡 発掘（赤坂遺跡調査団1977）
1977.6.25～7.25	横浜市権太坂小学校遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1981）
1977.7.25～8.18	横須賀市内原遺跡A地点（横須賀市教育委員会1982）
1977.10.14～1978.9.14	横須賀市鴨居上ノ台遺跡 発掘（鴨居上ノ台遺跡調査団1981）
1978.1～2	横浜市常盤台遺跡 発掘（横浜国立大学1982）
1978.3	横須賀市夏島貝塚 確認調査
1978.5	横須賀市蓼原遺跡 発掘（神明地区埋蔵文化財調査団1987）
1978.7	茅ヶ崎市七堂伽藍跡 発掘（岡本1978・1980）
1978.7.1～1979.3.31	横浜市薮根不動原遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1981）
1978.12.18～1979.3.31	横浜市清水ヶ丘遺跡 発掘（石井1979）
1978～1979	茅ヶ崎市内遺跡分布調査（岡本1980・1981）
1979.2	三浦市諸磕遺跡 発掘（赤星ほか1979）
1979.3	横須賀市吉井貝塚 確認調査Ⅱ
1979.3	三浦市がんだ畑・入道込遺跡（三浦市教育委員会1979）
1979.3.5～7.24, 9.10～13・17～22	横浜市折本西原遺跡 発掘（石井ほか1980）
1980.2.7～4.30	
1979.6	横須賀市家の入 確認調査（神明地区埋蔵文化調査団1987）
1979.6	横須賀市中台北貝塚 分布調査
1979.6	横須賀市浜遺跡Ⅱ
1979.9.24～1980.2.28	横浜市北八朔町遺跡（横浜市教育委員会1983）
1979.11.1～9	茅ヶ崎市堤貝塚 発掘（藤原ほか2000）
1980.2～3	横須賀市神明地区 確認調査Ⅰ（神明地区埋蔵文化財調査団1988）
1980.3.17～26	横浜市常盤台遺跡 発掘（横浜国立大学1982）
1980.5	横須賀市神明町無名塚（神明地区埋蔵文化財調査団1987）
1980.6.27～7.4	横浜市権田原遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財センター1990など）
1980.7～1981.2	横浜市北川貝塚 発掘（横浜市埋蔵文化財センター1990など）
1980.9～12	相模原市橋本線遺跡 発掘
1981.1.9～3.31	横浜市常盤台遺跡 発掘（横浜国立大学1982）
1981.2～3	横須賀市神明地区 確認調査Ⅱ（神明地区埋蔵文化財調査団1988）
1981.2.4～2.21・5.8～6.30	横浜市権田原遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財センター1990など）
1981.5	横須賀市伝福寺裏遺跡Ⅰ（神明地区埋蔵文化財調査団1988）
1981.7	相模原市相模川線遺跡 発掘
1981.7.25～31	横須賀市坂本横穴 発掘（坂本横穴調査団1981）
1981.10～12	横須賀市伝福寺裏遺跡Ⅱ（神明地区埋蔵文化財調査団1988）
1981.10～1982.5	横浜市北川貝塚 発掘（横浜市埋蔵文化財センター1990など）

1981.12	相模原市相模原線遺跡 発掘
1981.12.5～1982.3.13	横浜市折本表根遺跡 発掘（横浜市教育委員会1983）
1982.2～4	横須賀市神明谷戸遺跡 I
1982.5～7	横須賀市長坂やぐら群 発掘（赤星ほか1982）
1982.6～7	三浦市西ノ浜洞穴（西ノ浜洞穴発掘調査団1982、赤星・岡本1983）
1982.3	横須賀市伝福寺裏遺跡 II（神明地区埋蔵文化財調査団1988）
1982.6.23～7.5	横浜市港北ニュータウンD4遺跡（横浜市埋蔵文化財センター1990）
1982.6.28～7.24	横浜市林遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1982）
1982.10.18～11.4	横浜市神明下遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1983）
1982.12～1983.3	横浜市長坂谷 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1983）
1982.7.24～8.13	茅ヶ崎市堤貝塚 発掘（茅ヶ崎市教育委員会1983）
1983.2～5	茅ヶ崎市行谷遺跡 発掘（岡本1985）
1983.2.12～1984.2.27	横浜市能見堂遺跡 発掘（横浜市ふるさと歴史財団1997）
1983.3～9	横浜市北川貝塚 発掘（横浜市埋蔵文化財センター1990など）
1983.4.27～6.15	三浦市海外1号洞穴 発掘（海外洞穴調査団1983）
1983.5.27～7.7	横浜市ドウ屋敷遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1983）
1983.7～8	横須賀市丸畠遺跡 発掘
1983.8	横須賀市かがみ田遺跡 確認調査
1983.8～9	横浜市二本木貝塚 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1984）
1983.2.27～8.31	横浜市富士塚遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1985）
1983.8.10～9.19	横浜市長蔵寺裏遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1985）
1984.2.20～8.12	横浜市佐江戸第1遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財センター1990）
1984.3.11～8.10	横浜市鍛冶山遺跡 発掘（横浜市ふるさと歴史財団1998）
1984.4.5～20	横浜市東電北島線No.4遺跡（横浜市埋蔵文化財調査委員会1985）
1984.4.6～8.3	横浜市大塚遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財センター1991・横浜市ふるさと歴史財団1994）
1984.5.1～6.5	横浜市神明台遺跡A～D地点 予備調査（横浜市埋蔵文化財調査委員会1985）
1984.6.23～7.5	横浜市港北ニュータウンD4遺跡（横浜市埋蔵文化財センター1990）
1984.6.25～7.26	横浜市中村遺跡
1984.7～8	三浦市矢作やぐら群・大畠やぐら群・晴海町横穴群 発掘（三浦市急傾斜地区埋蔵文化財調査団1984）
1984.7.15～12.3	横浜市大槻谷遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1985）
1984.7.25～1985.3.31	横浜市矢指谷遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1985）
1984.7.19～10.4	横浜市七ツ塚遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1987）
1984.8	三浦市松輪大畠やぐら群（三浦市急傾斜地区埋蔵文化財調査団1984）
1984.8.1～1985.3.29	横浜市南堀遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財センター1990）
1984.8.4～9.30	三浦市白須遺跡 発掘（赤星ほか1984）
1984.8.18～1986.7.17	横浜市神隱丸山遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財センター1990など）
1984.8～12	横須賀市神明谷戸遺跡 II 発掘
1984.9～10	三浦市晴海町横穴群 発掘（三浦市急傾斜地区埋蔵文化財調査団1985）
1984.10.15～1985.1.24	横浜市古梅谷遺跡 発掘（横浜市ふるさと歴史財団1995）

岡本 勇先生発掘調査歴

1984.12.20～1985.1.31	横浜市神明台遺跡C地点 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1985）
1985.1.31～5.2	横浜市権田原遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財センター1990など）
1985.3.13～4.26	横浜市東俣野町大塚遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1985）
1985.5.22～6.11	茅ヶ崎市行谷遺跡 発掘（茅ヶ崎市教育委員会1987）
1985.5.22～8.10	横浜市長光廃寺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1986）
1985.6	三浦市奉行所跡やぐら群（三浦市急傾斜地区埋蔵文化財調査団1985）
1985.6.27～7.10	三浦市晴海町第2 やぐら群（赤星ほか1987）
1985.7	三浦市赤坂遺跡 第2次発掘（岡本ほか1994）
1985.7.15～11.12	横浜市平台貝塚 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1986）
1985.8.4～1986.3.5	横浜市新羽第6～9遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財センター1990）
1985.8.23～1986.3.31	横浜市殿谷遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1986）
1985.10.16～1986.1.23	横浜市和田遺跡
1985.11.1～1986.4.20	横須賀市佐原泉遺跡 発掘（泉遺跡調査団1989）
1985.11.11～1986.5.9	横浜市前高山遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財センター1990）
1986.3.3～3.28	横浜市都筑自然公園No.1・3・4・8地点遺跡 予備調査（横浜市埋蔵文化財調査委員会1988）
1986.4～9	三浦市海外3号洞穴遺跡（三浦市急傾斜地区埋蔵文化財調査団1986）
1986.6	三浦市大畠やぐら群 2次調査（三浦市急傾斜地区埋蔵文化財調査団1987）
1986.6	三浦市小網代やぐら群（三浦市急傾斜地区埋蔵文化財調査団1986）
1986.6.2～28	茅ヶ崎市宮ノ腰遺跡 発掘（宮ノ腰遺跡調査団1986、大村1990）
1986.7.2～12.13	相模原市下溝下原西遺跡 試掘
1986.7.4～1987.3.4	横浜市西ノ谷貝塚 発掘（坂本1987など）
1986.7.17～31	三浦市高抜横穴群 発掘（高抜横穴群調査団1988）
1986.7.19～12.2	茅ヶ崎市西方A遺跡 発掘（茅ヶ崎市埋蔵文化財調査会1988）
1986.9.1～1987.6	横浜市上郷深田遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1988）
1986.9.20～11.30	横浜市港北ニュータウンC5遺跡（横浜市埋蔵文化財センター1990）
1986.9.23～30	茅ヶ崎市西方C遺跡 発掘（茅ヶ崎市埋蔵文化財調査会1988）
1986.11.1～11.21	横浜市前高山遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財センター1990）
1986.11.1～28	横浜市川和中村遺跡 発掘（横浜市教育委員会1987）
1986.12.1～12.17	横浜市寺谷戸遺跡 試掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1988）
1986.12.13～1987.10.31	相模原市下溝下原西遺跡A・B・E・F地点（相模原市当麻下溝遺跡群調査会1992）
1987.1.16～3.15	茅ヶ崎市本村居村遺跡 発掘（茅ヶ崎市教育委員会1987）
1987.1.20～3.31	横浜市都筑自然公園No.3・6地点遺跡 予備調査（横浜市埋蔵文化財調査委員会1988）
1987.1.26～6.13	横浜市寺谷戸遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1988）
1987.2.2～1989.4.5	横浜市権田原遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財センター1990ほか）
1987.2.9～13	綾瀬市上土棚No.136 発掘（岡本・中島1987）
1987.3.9～31	横浜市瀬戸神社旧境内地内（五助山）遺跡 試掘（横浜市教育委員会1988）
1987.3.10～21	三浦市晴海第2横穴群 発掘（晴海横穴群文化財調査団1987）

1987.4.20～8.15	横浜市瀬戸神社旧境内地内（五助山）遺跡（横浜市教育委員会1988）
1987.5	三浦市海外やぐら群（三浦市急傾斜地区埋蔵文化財調査団1987）
1987.6	三浦市大畠やぐら群（三浦市急傾斜地区埋蔵文化財調査団1987）
1987.6	三浦市三崎宮城やぐら群（三浦市急傾斜地区埋蔵文化財調査団1987）
1987.6.16・17	綾瀬市丸山遺跡 発掘（岡本・中島1987）
1987.6.30～9.30	横浜市都筑自然公園No.1・4・8地点遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1988）
1987.7.1～8.1	横須賀市小橋遺跡 発掘（小橋遺跡調査団1987）
1987.7.21～9.30	相模原市下溝下中丸遺跡 試掘（相模原市当麻下溝遺跡群調査会1992）
1987.7.24～8.25	三浦市藤ヶ崎・がんだ畠遺跡（三戸・小網代地区遺跡調査団1988）
1987.7.24～9.20	三浦市鷺野・旧園芸試験場・十八田・瓜山遺跡（三戸・小網代地区遺跡調査団1988）
1987.9.26～12.29	相模原市当麻東原遺跡 試掘（相模原市当麻下溝遺跡群調査会1992）
1987.10.20～12.7	相模原市下溝下中丸遺跡A～C地点 発掘
1987.10.15～11.14	茅ヶ崎市赤羽六図D遺跡 発掘（茅ヶ崎市教育委員会1988）
1987.11.11～29	横浜市三殿台遺跡北側貝塚 発掘（横浜市教育委員会1988）
1987.11.18～1988.5.1	茅ヶ崎市居村B遺跡 発掘（富永1989）
1987.12	三浦市小網代やぐら群（三浦市急傾斜地区埋蔵文化財調査団1987）
1987.12.11～1988.6.18	相模原市下溝下中丸遺跡 発掘（相模原市当麻下溝遺跡群調査会1994）
1988.1.13～18	茅ヶ崎市宮ノ腰遺跡 発掘（茅ヶ崎市教育委員会1988）
1988.1.14～2.21	三浦市浜諸磯遺跡C地点 発掘（三浦市教育委員会1991）
1988.2	逗子市海前寺西やぐら群 発掘
1988.2.1～11.30	相模原市当麻東原遺跡A・B地点 発掘（相模原市当麻下溝遺跡群調査会1992）
1988.3.1～22	横浜市市営菅田住宅地内遺跡（横浜市埋蔵文化財調査委員会1988）
1988.4.20～1989.9.14	相模原市下溝上中丸遺跡 発掘（相模原市当麻下溝遺跡群調査会1994）
1988.5.6～8.4	茅ヶ崎市上ノ町（香川間門）遺跡 発掘（茅ヶ崎市教育委員会1989）
1988.5.9～11.21	横浜市觀福寺北遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1989）
1988.5.13～9.1	綾瀬市五社神社遺跡 発掘（五社神社遺跡発掘調査団1991）
1988.5.27～6.13	横浜市新羽貝塚 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1989）
1988.6.6～8.3	横浜市神明台遺跡A地点 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1989）
1988.5.5～9.30	三浦市出口南・出口・釜田・不入斗・上の原遺跡（三戸・小網代地区遺跡調査団1989）
1988.8.8～12.10	茅ヶ崎市天神原A遺跡 発掘（茅ヶ崎市教育委員会1989）
1988.8.9～9.13	茅ヶ崎市西ノ谷遺跡 発掘（茅ヶ崎市教育委員会1989）
1988.9.22～25	三浦市宮川遺跡 発掘（宮川遺跡調査団1989）
1988.9～1989.2	茅ヶ崎市明王ヶ谷遺跡 発掘（茅ヶ崎市教育委員会1989）
1988.10	三浦市和田やぐら群 発掘（三浦市急傾斜地区埋蔵文化財調査団1989）
1988.10.20～12.7	茅ヶ崎市行谷広町遺跡 発掘（茅ヶ崎市埋蔵文化財調査会1991）
1988.10.21～24	茅ヶ崎市上ノ町遺跡 発掘（茅ヶ崎市埋蔵文化財調査会1991）
1988.10.24～11.16	横浜市上白根町後谷北遺跡（横浜市埋蔵文化財調査委員会1989）
1988.11.3～1989.3.31	横浜市仏向遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財センター1992）

岡本 勇先生発掘調査歴

1988.11.28～12.29	横浜市野庭町永作遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1989）
1988.12	三浦市三崎宮城やぐら群（三浦市急傾斜地区埋蔵文化財調査団1989）
1988.12.9～1989.2.1	横浜市川島町西原遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1989）
1988.12～1989.2	茅ヶ崎市御屋敷A遺跡 発掘（茅ヶ崎市教育委員会1989）
1988.12.16～1989.5.15	茅ヶ崎市金山遺跡 発掘（富永ほか1990・富永1994）
1989.1.14～2.5	三浦市和田やぐら群 発掘（三浦市急傾斜地区埋蔵文化財調査団1989）
1989.1.26～3.31	茅ヶ崎市御屋敷B遺跡 発掘（茅ヶ崎市教育委員会1989）
1989.2.20～3.30	茅ヶ崎市芹沢遺跡 発掘（茅ヶ崎市教育委員会1989）
1989.5.19～6.12	横浜市綱島古墳 試堀調査（横浜市埋蔵文化財調査委員会1989）
1989.6.15～7.15	横浜市称名寺貝塚D地点 発掘（横浜市埋蔵文化財調査委員会1990）
1989.6	三浦市二見谷横穴群・西野やぐら群・松輪坪井横穴群（赤星ほか1990）
1989.7	三浦市矢作第2やぐら群（赤星ほか1990）
1989.7.1～7.31	茅ヶ崎市御屋敷A遺跡 発掘（富永ほか1990）
1989.7.18～12.6	綾瀬市神崎遺跡 発掘（神崎遺跡発掘調査団1992・綾瀬市1996）
1989.8.1～13	横須賀市高坂貝塚 発掘
1989.8.3～9.1	茅ヶ崎市石原B遺跡 発掘（大村1990）
1989.8.12～27	三浦市尾屋敷遺跡 発掘（尾屋敷遺跡調査団1989）
1989.8.16～8.30	茅ヶ崎市大島仲ノ谷遺跡 発掘（大島仲ノ谷遺跡調査団1992）
1989.8.25～9.5	横浜市雜色杉本遺跡 発掘（横浜市ふるさと歴史財団1996）
1989.9.5～25	三浦市浜諸磯遺跡D地点 発掘（浜諸磯遺跡調査団1989）
1989.9	三浦市赤坂遺跡 発掘（三浦市教育委員会1989）
1989.9.10～9.30	茅ヶ崎市原A遺跡 発掘（富永ほか1990）
1989.10.2～12.8	横浜市都筑自然公園No. 6・7地点遺跡 発掘（横浜市埋蔵文化財センター－1991）
1989.10.3～11.30	茅ヶ崎市居村A遺跡 発掘（大村1990）
1989.12.1～27	茅ヶ崎市入定塚 発掘（富永・大村1990）
1989.12.19～1990.2.12	茅ヶ崎市西久保広町遺跡 発掘（大村1998）
1990.1.19～4.10	茅ヶ崎市巳待田B遺跡 発掘（富永・大村1990）
1990.2.27～6.11	茅ヶ崎市石神遺跡 発掘（富永1990）
1990.3.13～29	三浦市屋志倉遺跡 発掘（屋志倉遺跡調査団1990）
1990.3.19～4.19	横浜市都筑自然公園No. 5地点遺跡（横浜市埋蔵文化財センター－1991）
1990.4.2～6.20	綾瀬市伊勢山遺跡 発掘（伊勢山遺跡調査団1996）
1990.4.12～6.30	三浦市赤坂遺跡 第3次（赤坂遺跡調査団1992）
1990.4.16～6.17	茅ヶ崎市石原B遺跡 発掘（大村1992）
1990.7.17～7.30	三浦市矢作第2やぐら群（三浦市急傾斜地区埋蔵文化財調査団1990）
1990.8.17～9.15	三浦市赤坂遺跡 第5次（赤坂遺跡調査団1990）
1991.8.19～9.7	三浦市赤坂遺跡 第6次（赤坂遺跡調査団1991）
1992.3.2～14	三浦市赤坂遺跡 第7次（岡本ほか1994）
1992.7.3～8.5・8.17～28	三浦市赤坂遺跡 第8・9次（赤坂遺跡調査団1992）
1993.5.17～7.13・7.22～9.6	三浦市赤坂遺跡 第10・11次（赤坂遺跡調査団1994）
1993.9.16～26	綾瀬市新道遺跡 発掘（綾瀬市教育委員会1995・綾瀬市1996）

1994.5.9～5.16	海老名市産川遺跡（小宮・中島1998）
1994.7.5～8.31	相模原市矢掛久保遺跡 発掘（岡本・三橋1997）
1994.8.6～31・11.21～1995.3.31	三浦市赤坂遺跡 第13・14次（赤坂遺跡調査団1995）
1994.12.19～1995.1.31	相模原市No.141遺跡
1995.2.1～3.15	三浦市油壺遺跡 発掘（油壺遺跡調査団1995）
1995.2.2～10	相模原市No.84遺跡
1995.2.6～3.31	相模原市橋本遺跡
1995.2.21～3.10	相模原市No.118遺跡
1995.3.13～22	相模原市No.156遺跡
1995.3.28～4.3	相模原市No.147遺跡
1995.4.1～5.19	三浦市赤坂遺跡 第14次（赤坂遺跡調査団1995）
1995.9.25～30	相模原市No.156遺跡
1995.10.1～6	相模原市No.137遺跡
1996.2.13～3.12	相模原市No.195遺跡
1996.3.15～4.7	相模原市No.27遺跡
1996.5.7～8.23	三浦市赤坂遺跡 第16次（赤坂遺跡調査団1996）
1997.3.11～14	海老名市上浜田 6号墳（國平1998）

* 編集注：・一部、発掘調査のほかに測量調査や踏査などについても集録した。

・神奈川県内の遺跡については、県名の表記を省略した。

・（ ）内は報告文献の主たる執筆者名と西暦刊行年を示す。岡本先生にかかる文献は「著作目録」を参照されたい。その他については省略した。

・横浜市港北ニュータウン地域内遺跡については、その多くを省略した。横浜市埋蔵文化財センター-1990（『全遺跡調査概要』）を参照願いたい。